

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第60巻 春季特別号 平成30年5月

第61回春季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：平成30年(2018年)5月31日(木)・6月1日(金)・2日(土)
会場：京王プラザホテル

◆ 目 次 ◆

学術大会案内	5
大会長挨拶	7
交通のご案内・会場案内	8
スケジュール	14
参加者，発表者，座長の先生方へのご案内	18
プログラム 6月1日（金） A会場	23
B会場	25
C会場	29
ポスター会場	33
6月2日（土） A会場	46
B会場	47
C会場	48
D会場	50
ポスター会場	51
特別講演Ⅰ	69
特別講演Ⅱ	71
シンポジウムⅠ	73
シンポジウムⅡ	77
シンポジウムⅢ	81
学会学術賞受賞記念講演	85
倫理委員会企画講演	89
認定医・専門医教育講演	91
歯科衛生士教育講演	93
歯科衛生士シンポジウム	95
市民公開講座	99
ランチョンセミナーⅠ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ，Ⅵ	101
国際セッション口演	109
一般演題口演	113
歯科衛生士口演	121
一般演題ポスター	123
臨床（認定医・専門医）ポスター	137
歯科衛生士症例ポスター	157
発表者・座長一覧	164
後援団体・協賛企業・ランチョンセミナー一覧	170
広告掲載一覧	171
展示企業一覧	172

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

第61回 春季日本歯周病学会学術大会 プログラム

歯周病治療がもたらすQOL向上

大会長

東京歯科大学歯周病学講座

齋藤 淳

会 期：平成30年（2018年）5月31日（木）、6月1日（金）、2日（土）
会 場：京王プラザホテル
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1
TEL：03-3344-0111

後 援：日本歯科医師会
日本歯科医学会
日本歯科衛生士会
日本歯学系学会協議会
東京都歯科医師会
東京都歯科衛生士会
東京都歯科技工士会

準備委員会：第61回春季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長 富田 幸代
東京歯科大学歯周病学講座
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-9-18-8F

運営事務局：第61回春季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社日本旅行内
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル5階
TEL：06-6342-0212 FAX：06-6342-0214
E-mail：jsps61@nta.co.jp

学術大会案内

会 期	平成30年（2018年）5月31日（木）、6月1日（金）、2日（土）		
会 場	京王プラザホテル 〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 TEL：03-3344-0111		
5月31日（木）	各種委員会	グレースルーム、なつめ、武蔵、御岳、津久井、あかね、あさひ、ひかり	9：30～14：30
	理事会	C会場	14：00～18：00
	認定医筆記試験	C会場	10：00～11：00
	第51回若手研究者の集い	あさひ	18：00～19：30
	理事懇親会	コンコード	19：00～21：00
6月1日（金）	開会式	A会場	8：40～ 8：50
	国際セッション口演	A会場	8：50～10：10
	学会学術受賞記念講演	A会場	10：20～11：00
	総会・評議員会・表彰式	A会場	11：30～12：30
	特別講演Ⅰ	A会場	13：40～14：50
	シンポジウムⅡ	A会場	15：00～16：30
	一般演題口演1	B会場	9：00～10：00
	シンポジウムⅠ	B会場	10：20～11：20
	一般演題口演4	B会場	15：00～15：50
	一般演題口演2	C会場	9：00～10：00
	一般演題口演3	C会場	10：20～11：20
	一般演題ポスター展示	ポスター会場	10：00～16：50
	討論	ポスター会場	16：50～17：40
	ランチョンセミナーⅠ	B会場	12：40～13：30
	ランチョンセミナーⅡ	C会場	12：40～13：30
	企業展示	展示会場	10：00～17：40
6月2日（土）	倫理委員会企画講演	A会場	8：40～ 9：30
	特別講演Ⅱ	A会場	9：50～11：20
	シンポジウムⅢ	A会場	13：10～14：40
	最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式	A会場	14：50～15：00
	認定医・専門医教育講演	A会場	15：00～15：50
	歯科衛生士シンポジウム	B会場	9：00～10：30
	ベストハイジニスト賞授賞式	B会場	10：50～11：00
	歯科衛生士教育講演	B会場	11：00～11：50
	一般演題口演5	C会場	9：00～ 9：40
	歯科衛生士口演	D会場	9：00～ 9：20
	市民公開講座	D会場	13：00～14：00
	臨床（認定医・専門医）ポスター展示	ポスター会場	10：00～16：20
	討論	ポスター会場	16：20～17：10
	歯科衛生士症例ポスター	ポスター会場	10：00～13：30
	展示		14：20～17：10
	討論	ポスター会場	13：30～14：20
	ランチョンセミナーⅢ	A会場	11：40～12：30
	ランチョンセミナーⅣ	B会場	12：10～13：00
	ランチョンセミナーⅤ	C会場	12：10～13：00
	ランチョンセミナーⅥ	D会場	11：40～12：30
	企業展示	展示会場	8：30～17：10

大会長挨拶

第61回春季日本歯周病学会学術大会 大会長
特定非営利活動法人 日本歯周病学会 常任理事
齋藤 淳
(東京歯科大学歯周病学講座)



この度、第61回春季日本歯周病学会学術大会を東京の京王プラザホテルにて開催させていただくこととなりました。

大会のメインテーマは、「歯周病治療がもたらすQOL向上」です。今日、歯科医師・歯科衛生士の臨床・教育・研究は全て、患者の生活の質（QOL）を中心にして行う必要があります。世界歯科連盟（FDI）は2015年のPolicy Statement「Oral Health and Quality of Life」のなかで、口腔保健における口腔関連QOLのアセスメント導入の必要性を示しています。これまでも私たちは、歯周病の予防・治療を通して人々のQOLの向上に貢献してきました。このことは、近年、急増している歯周病と口腔関連QOLの研究でも明らかにされています。現在、日本歯周病学会は歯周病撲滅を目指して活動しておりますが、その過程で、患者一人ひとりの歯周病や治療に対する認識についても、より一層、心を配っていかねばなりません。今後、患者中心の包括的な歯周病の治療やケアをさらに推し進めるうえで、患者中心のアウトカム評価は重要となります。

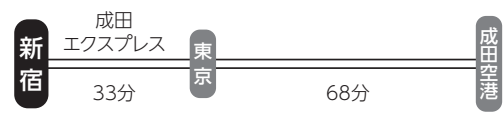
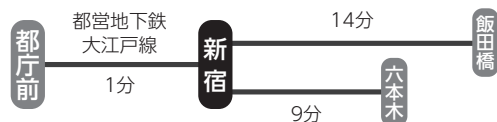
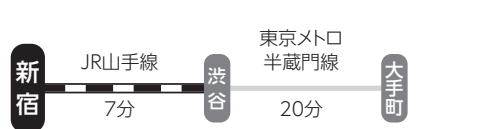
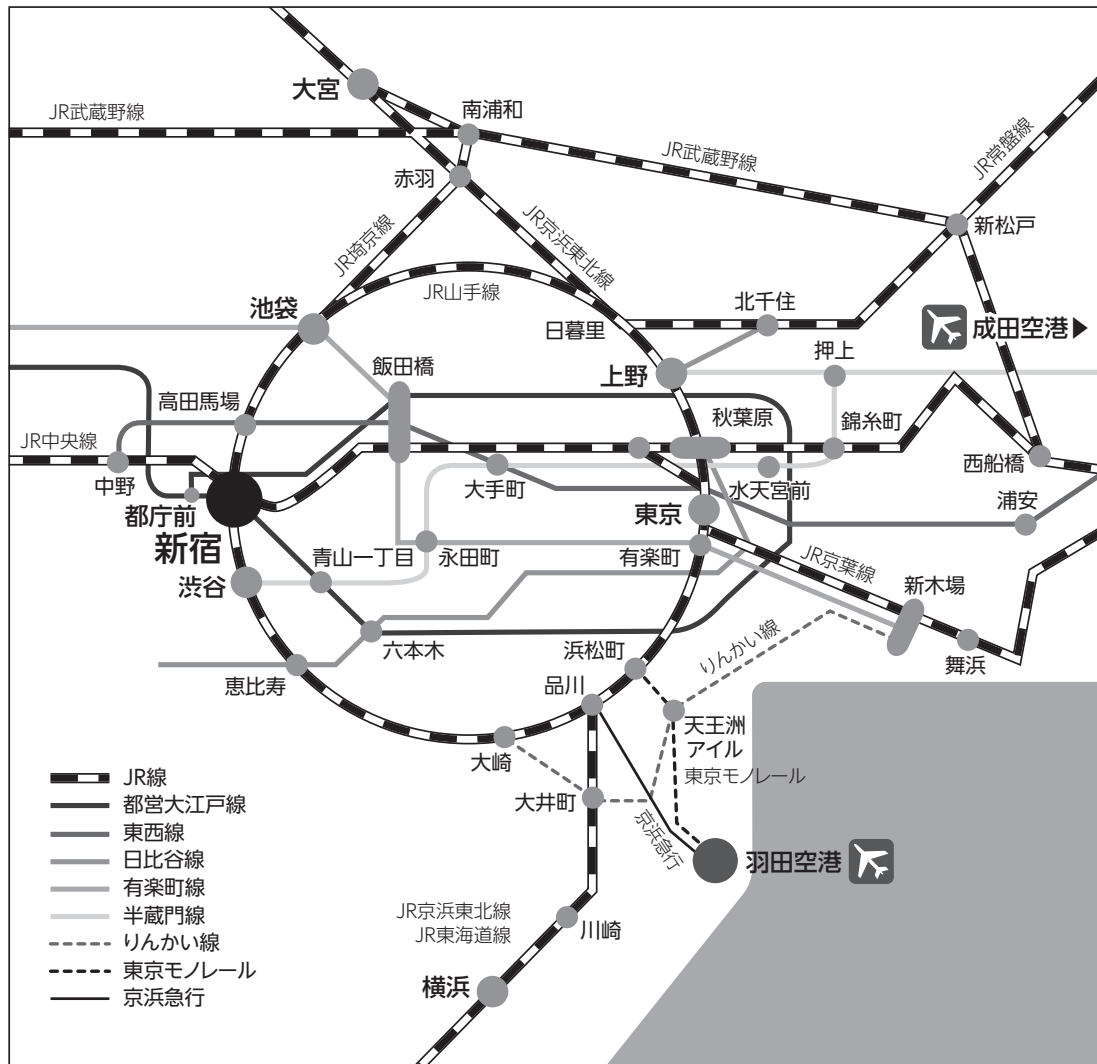
本大会では、国内外から多様な分野の研究者、臨床家に講演をいただき、真に人々のQOL向上につながる歯周病治療のあり方について討議し、新たな方向性を見出すことに貢献できればと願っております。

私ども東京歯科大学歯周病学講座としましては、節目の50周年記念大会の大会長を、前任の山田了先生が同じ東京において務められました。今回、60周年記念京都大会を経て、61年目という新たな歩みの年に、大会を担当させていただくことは、身に余る光栄に存じます。

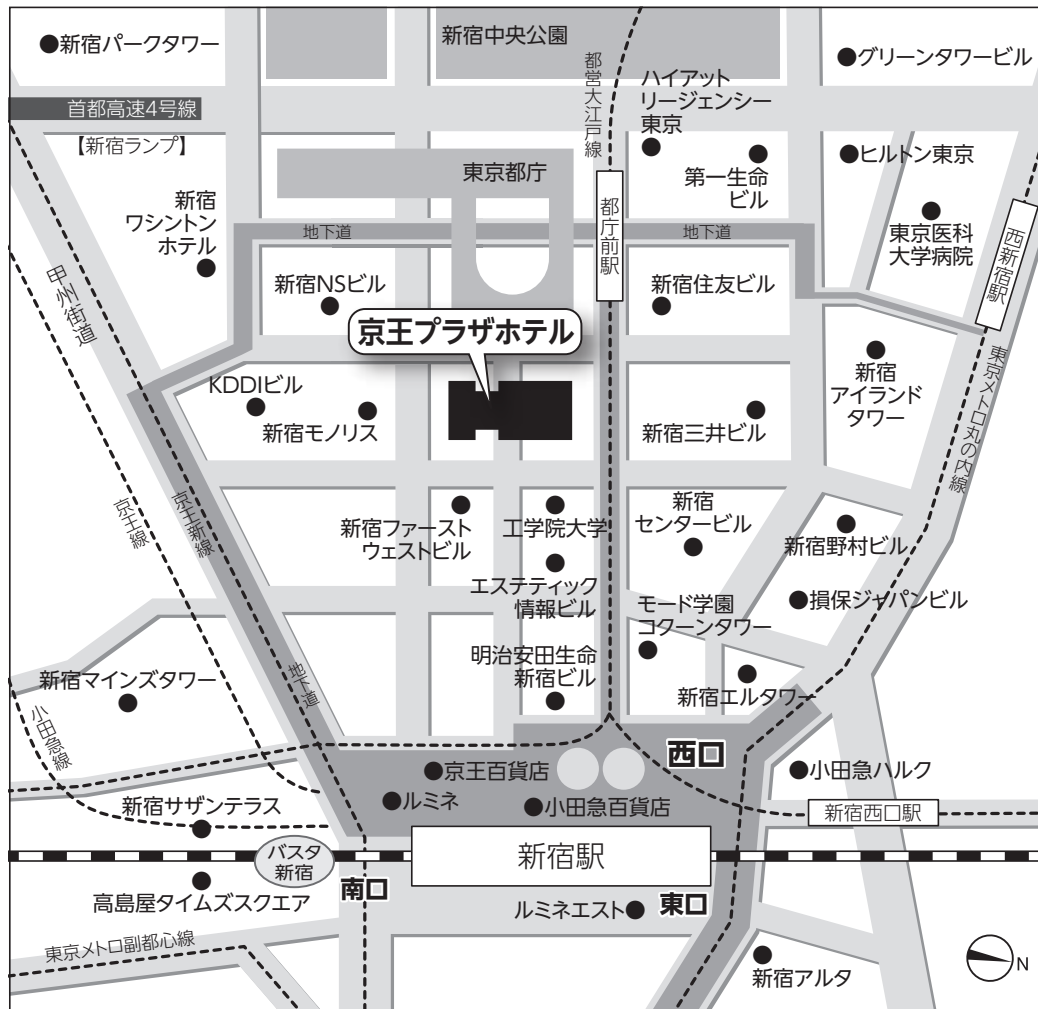
首都東京での開催は5年ぶりとなります。2020年の東京オリンピックを控え、新宿も益々活気づいています。多くの皆様のご参加のもと、実りある大会になることを願っております。

大会会場への交通のご案内

交通案内図



会場周辺図



京王プラザホテル

〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1
TEL : 03-3344-0111 (代表)

❖ 電車をご利用の方

● JR、京王線、小田急線、東京メトロ
新宿駅西口より徒歩 5 分

● 都営大江戸線
都庁前駅より徒歩 2 分

❖ お車をご利用の方

● 府中・八王子方面から
中央高速「初台ランプ」より

● 都心から
首都高速 4 号線「新宿ランプ」より

❖ 飛行機をご利用の方

成田空港、羽田空港からホテル直行のリムジンバスがございます。

会場案内図

京王プラザホテル

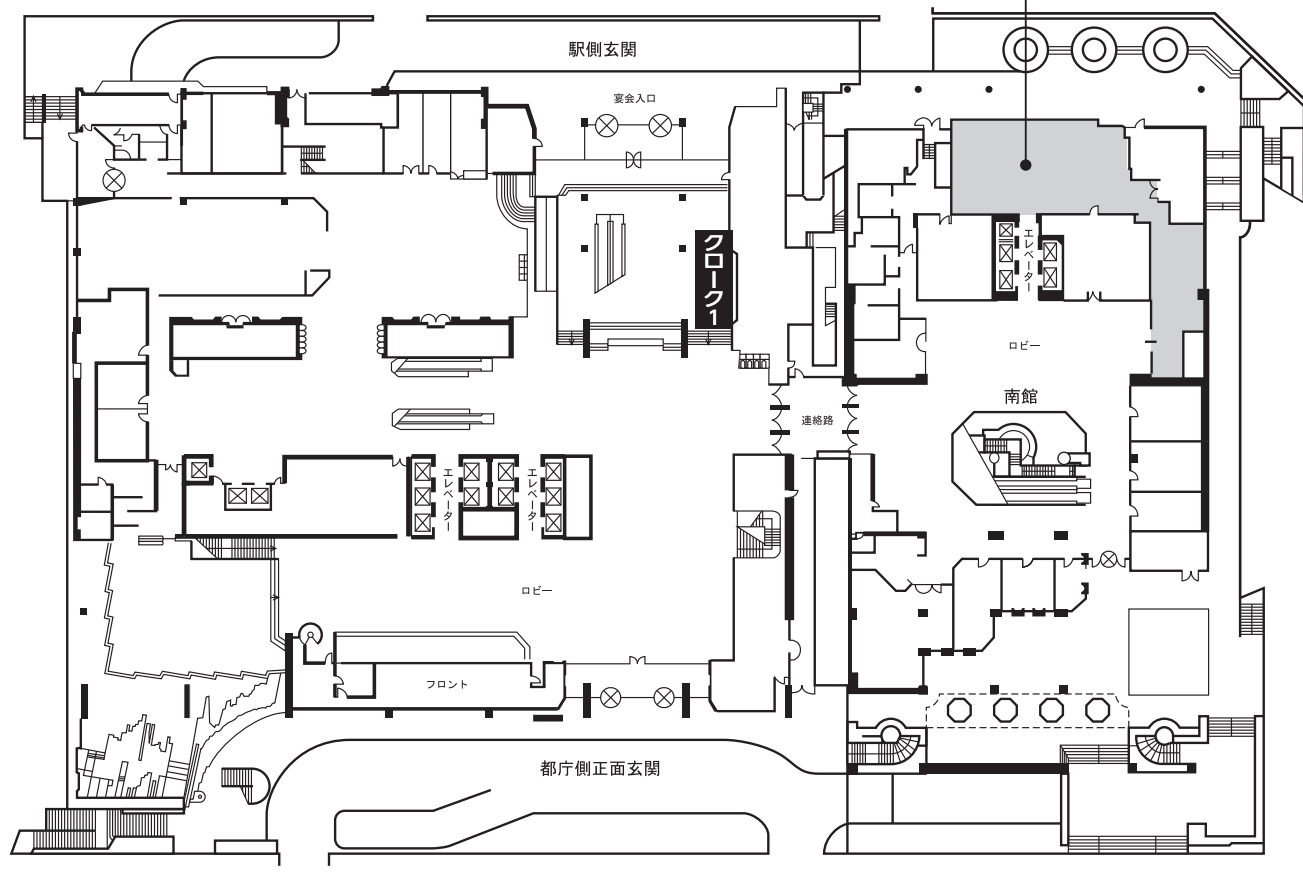
3階

5月31日：各種委員会
6月1日：編集連絡委員会
歯周炎患者データベース化
検討会議

6月2日：歯科衛生士口演
ランチョンセミナーⅥ
市民公開講座

各種委員会会場
(グレース)

D会場
(グレース)



4階

6月1日：一般演題ポスター
2日：臨床(認定医・専門医)ポスター
歯科衛生士症例ポスター
1日・2日：企業展示

ポスター・展示会場
(花 ABCD)

理事控室

(5月31日 9:00~13:30)
(かつら)

5月31日：各種委員会

なつめ

みずき

クローク2

宴会サロン

クローク3

エスカレーター

PC受付

総合受付

エスカレーター

エスカレーター

企業展示

けやき

カリヨン

運営本部
(かえで)

チャペル
グラスシエル

C会場
(錦)

扇

5月31日：認定医筆記試験
理事会
6月1日：一般演題口演2
一般演題口演3
ランチョンセミナーⅡ
2日：一般演題口演5
ランチョンセミナーⅤ

5階

5月31日：理事懇親会

6月1日：開会式

国際セッション口演

学会学術賞受賞記念講演

総会・評議員会・表彰式

特別講演I

シンポジウムII

6月2日：倫理委員会企画講演

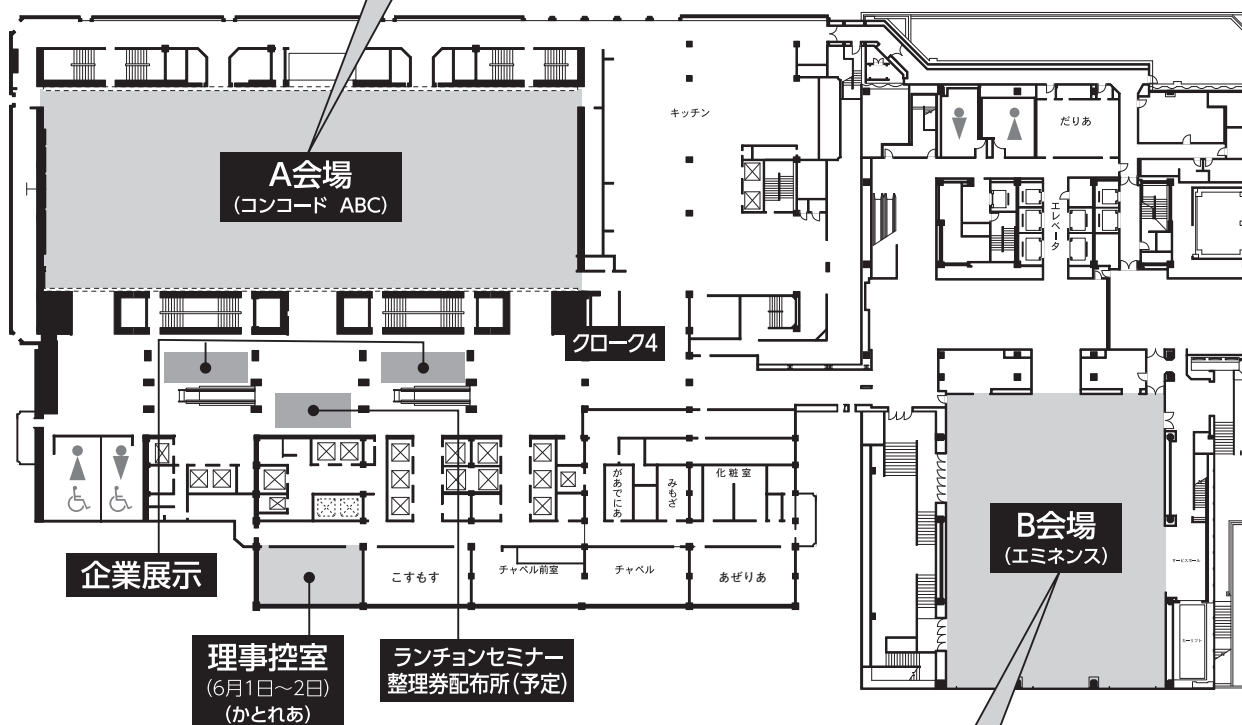
特別講演II

ランチョンセミナーIII

シンポジウムIII

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式

認定医・専門医教育講演



6月1日：一般演題口演1

シンポジウムI

ランチョンセミナーI

一般演題口演4

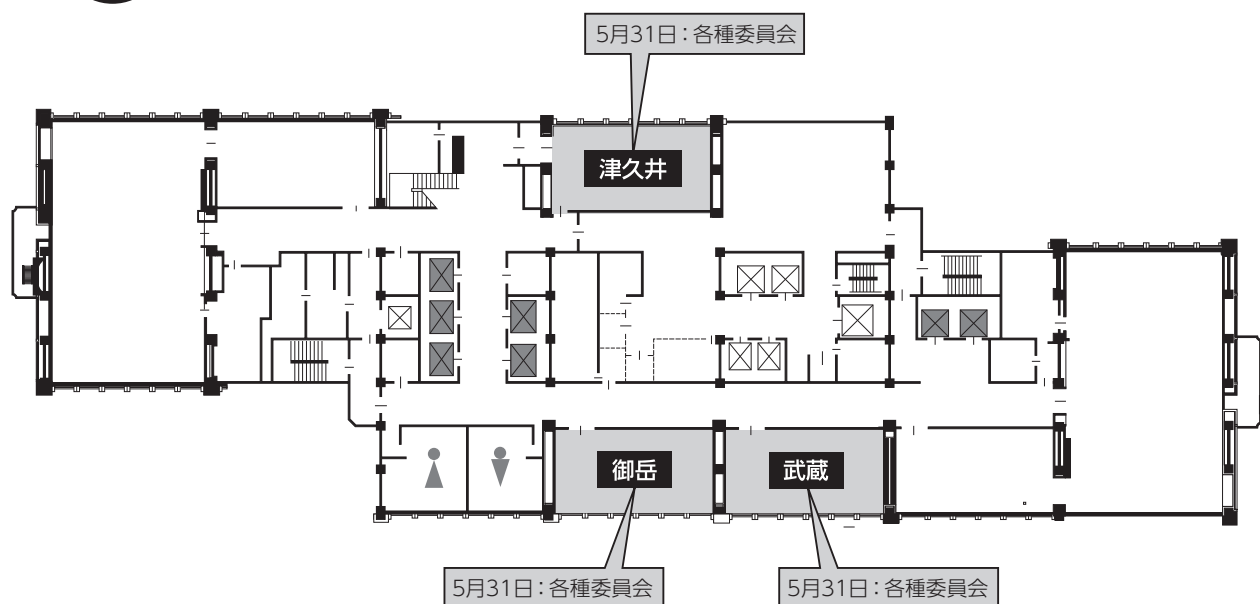
2日：歯科衛生士シンポジウム

ベストハイジニスト賞授賞式

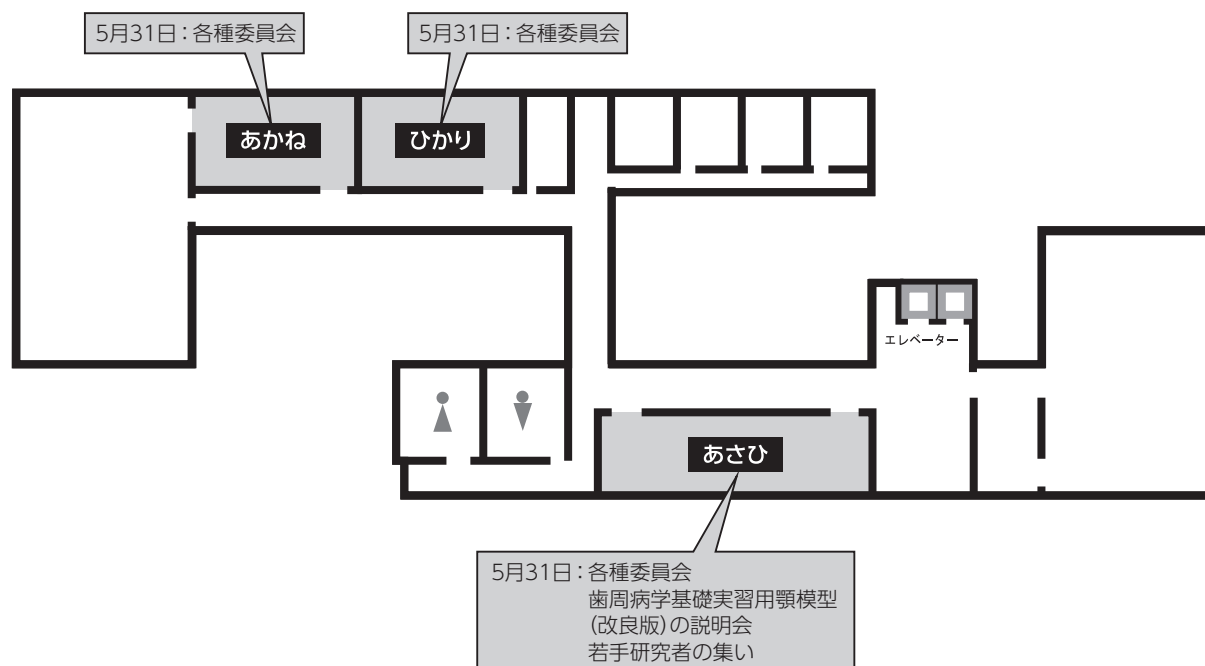
歯科衛生士教育講演

ランチョンセミナーIV

42階



47階



第61回春季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2018年5月31日(木) 参加受付: 9:00 ~ 15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
京王プラザ ホテル	南館 3F 南館 4F 本館 42F 本館 47F	グレース, なつめ, 武蔵, 御岳, 津久井, あかね, ひかり			各種委員会 9:30 ~ 14:30		
	南館 4F	C会場 錦			認定医筆記試験 10:00 ~ 11:00		
	本館 47F	あさひ				各種委員会 10:30 ~ 13:30	
	本館 5F	A会場 コンコード					
	本館 6F	写真室					

2018年6月1日(金) 参加受付: 8:00 ~ 16:30

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
京王プラザ ホテル	本館 5F	A会場 コンコード		国際セッション口演 8:50 ~ 10:10	学会学術賞 受賞記念講演 10:20 ~ 11:00		総会・ 評議員会・ 表彰式 11:30 ~ 12:30
	南館 5F	B会場 エミネンス	開会式 8:40 ~ 8:50	一般演題口演 1 9:00 ~ 10:00	シンポジウム I 「どのようにしたら 研究・臨床の取り組みを 論文にできるか」 10:20 ~ 11:20		
	南館 4F	C会場 錦		一般演題口演 2 9:00 ~ 10:00	一般演題口演 3 10:20 ~ 11:20		
	南館 3F	各種委員会会場 グレース					
	本館 4F	展示・ポスター会場 花		ポスター受付・掲示 8:30 ~ 10:00	一般演題ポスター展示・閲覧 10:00 ~ 16:50		
					企業展示 10:00 ~ 17:40		

5月31日(木)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	各種委員会 9:30～14:30						
		理事会 14:00～18:00					
	各種委員会 10:30～ 13:30					第51回若手研究者の集い 18:00～19:30	
	歯周病学基礎実習用顎模型(改良版)の説明会 15:00～16:00					理事懇親会 19:00～21:00	
						理事写真撮影 18:00～18:30	

6月1日(金)

	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
		特別講演Ⅰ 「再生医療と先制医療による 健康長寿の実現」 13：40～14：50	シンポジウムⅡ 「歯周治療と口腔関連 QOL」 15：00～16：30				
	ランチョン セミナーⅠ 12：40～ 13：30		一般演題口演 4 15：00～15：50				
	ランチョン セミナーⅡ 12：40～ 13：30	A会場サテライト 13：40～14：50	A会場サテライト 15：00～16：30				
	編集連絡 委員会 12：40～ 13：30					歯周炎患者 データベース化 検討会議 17：40～18：30	
一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～16：50					ポスター討論 16：50～ 17：40	ポスター 撤去 17：40～ 18：10	
企業展示 10：00～17：40							

2018年6月2日(土) 参加受付: 8:00 ~ 16:00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
京王プラザ ホテル	本館 5 F	A会場 コンコード		倫理委員会 企画講演 「デジタル時代の 研究倫理と論文指導」 8：40～9：30	特別講演Ⅱ 「Details in periodontal surgical techniques for periodontal regeneration and soft tissue handling to promote stable outcome and aesthetics」 9：50～11：20		ランチョン セミナーⅢ 11：40～ 12：30
	南館 5 F	B会場 エミネンス		歯科衛生士シンポジウム 「さあ、「歯科衛生士」の話をしよう！ ー歯科衛生士の視点からの臨床ー」 9：00～10：30		歯科衛生士教育講演 「障がい者・要介護 高齢者における 歯周治療の展開」 11：00～11：50	
	南館 4 F	C会場 錦		一般演題口演 5 9：00～9：40	ベストハイジニスト賞 授賞式 10：50～11：00	B会場サテライト 10：50～11：50	
	南館 3 F	D会場 グレース	歯科衛生士口演 9：00～9：20		A会場サテライト 9：50～11：20		ランチョン セミナーⅥ 11：40～ 12：30
	本館 4 F	展示・ポスター会場 花		ポスター受付・掲示 8：30～10：00	臨床（認定医・専門医）ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 10：00～13：30		
				企業展示 8：30～17：10			

6月2日(土)

	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
	シンポジウムⅢ 「歯周領域における 再生的アプローチ ーその現状と課題ー」 13：10～14：40		認定医・専門医 教育講演 「認定医申請の ポイント」 15：00～15：50				
	ランチョンセミナーⅣ 12：10～13：00	最優秀・優秀 臨床ポスター賞授賞式 14：50～15：00					
	ランチョンセミナーⅤ 12：10～13：00						
	A会場サテライト 13：10～14：40		A会場サテライト 14：50～15：50				
	市民公開講座 「健康を守るための口腔 細菌との付き合い方」 13：00～14：00		A会場サテライト 14：50～15：50				
	歯科衛生士 症例ポスター討論 13：30～14：20	臨床（認定医・専門医）ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター展示・閲覧 14：20～16：20			臨床（認定医・ 専門医） ポスター討論 16：20～ 17：10	ポスター 撤去 17：10～ 17：40	
企業展示 8：30～17：10							

《参加者の皆さまへ》

1. 参加受付は8:00より開始いたします。なお、5月31日（木）は9:00より各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2. 事前参加登録の場合も参加証の事前発送はありません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので必ずご持参いただきますようお願いいたします。当日登録の場合も同様に会員カードが必要となります。なお、大会期間中は、4階総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 当日参加登録をされる方は、抄録綴じ込みの参加申込書に記入し、当日受付にて参加登録を行ってください。
4. 会場内では、携帯電話、スマートフォンの電源はお切りいただき、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
5. ランチョンセミナーへの参加は、当日8:00頃から5階A会場（コンコード）前ロビーにて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当の引き換えができかねますので予めご了承ください。

《発表者の皆さまへ》

一般演題（口演）発表者へのご案内

一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。講演は全てPC（Windows Microsoft PowerPoint 2007以降のバージョン）による発表とさせていただきます。Macintoshご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。

プロジェクター（スクリーン）での発表のみとなります。

DVD、スライド等の機材はございません。解像度はXGA（1024×768）まで対応可能です。

文字化けを防ぐため下記フォントを使用し、データの作成を行ってください。

〈日本語フォント〉MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

〈英語フォント〉Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Times New Roman

データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

【例】O-01 歯周太郎

データをお持ち込みいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付までご持参ください。また、メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

直接PCをお持ち込みいただく場合も同様に1時間前までにPC受付にて試写を行い、講演会場内PCオペレーター席へご持参ください。

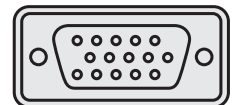
会場で用意するPCケーブルのコネクタは、miniD-sub15ピンです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。

PC受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。

お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

※利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。



miniD-sub15ピン

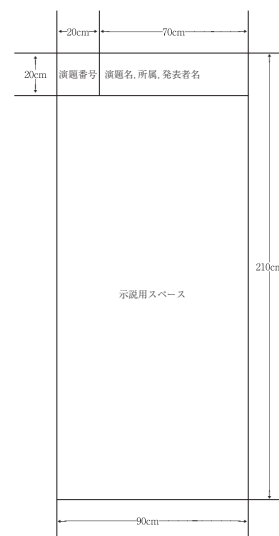
ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床（認定医・専門医）ポスター	歯科衛生士症例ポスター
掲示	6/1 8:30～10:00	6/2 8:30～10:00	6/2 8:30～10:00
討論	6/1 16:50～17:40	6/2 16:20～17:10	6/2 13:30～14:20
撤去	6/1 17:40～18:10	6/2 17:10～17:40	6/2 17:10～17:40

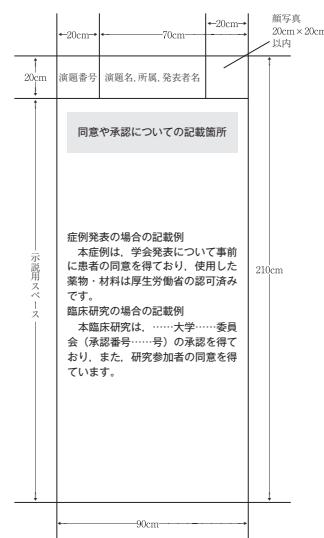
一般演題ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
2. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
3. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
4. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
5. ポスター討論の時間は50分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
6. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
7. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
8. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
6. 発表演題が症例発表の場合は、①事前に患者の同意を得ていること、②使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みであることを演題番号の下部分に明記してください。発表演題が臨床研究の場合は、所属機関委員会の承認を得ていることを演題番号の下部分に明記してください。
7. ポスター討論の時間は50分を予定しております。5分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。
11. 臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、選考対象となることを希望された発表が認定医・専門医優秀ポスター



賞の、歯科衛生士症例ポスター発表は、全ての発表がベストハイジニスト賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第61回秋季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。

12. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。

《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

《Information for Presenters》

Guidelines for International Session (Invitation only)

Each presentation in the International Session (Oral) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (KEIO PLAZA HOTEL, 4F Lobby) at least 1 hour prior to your session. Please bring your presentation on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- ・ MS PowerPoint (Windows ver. 2007, 2010, 2013 or 2016)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- ・ Resolution is XGA (1,024 × 768).

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- ・ Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- ・ Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- ・ Please check in with your presentation file on-site.

*We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide. Please download a sample slide from the JSP website.

Guidelines for General Sessions

<Oral Session>

Each presentation in the Oral Session (General) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (KEIO PLAZA HOTEL, 4F Lobby) at least 1 hour prior to your session.

Please bring your presentation on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- MS PowerPoint (Windows ver. 2007, 2010, 2013 or 2016)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- Resolution is XGA (1,024 × 768).

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- Please check in with your presentation file on-site.

*We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide.

Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

1. Preparation for Poster

The poster board (H: 2100mm × W: 900mm) is set up in the Poster Session room. Please make sure that your poster fits the space: H: 1900mm × W: 900mm. Be sure to include the title of your abstract, the author/authors' names and affiliations at the top center of your poster. A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.

2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on June 1st.

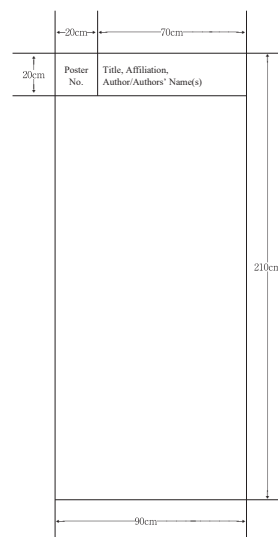
Poster removal should be completed in the late afternoon on June 1st.

Unremoved posters will be removed and disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, June 1st	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	16 : 50 – 17 : 40	Discussions
	17 : 40 – 18 : 10	Removal of posters by presenters



◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面の“参照”ボタンからアップロードしてください。

[学会発表時のチェックリスト]

「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について
—演題申し込みに係る確認事項、および自己チェックリスト—

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることからの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により条件が異なるため、下表で所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中 A, B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属 実施体制	大学・研究機関 等 ※1		個人開業・勤務医 等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
研究・発表形式 ^(付)						
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック (☑)

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。

☐

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。

☐

① 患者説明・書面承諾がある。

☐

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。

☐

③ 正式な手続きにより入手した。

☐

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名：

発表演者名：

記入日： 年 月 日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

プログラム

A会場（京王プラザホテル 本館5F コンコード）

第1日 6月1日（金）

8:00 受付開始

8:40 開会式

国際セッション回演 IO-01～IO-08（8:50～10:10）

【演題番号】

[研修コード]

座長 北海道医療大学歯学部口腔機能修復 再建学系 歯周歯内治療学分野 古市 保志 先生

IO-01

Interaction between bone marrow derived macrophages and mesenchymal stem cells

[3104]

○Bin Chen, Fuhua Yan

(Department of Periodontology, Nanjing Stomatological Hospital, Medical School of Nanjing University)

IO-02

Peptide 19 of *Porphyromonas gingivalis* heat shock protein is a potent inducer of low-density lipoprotein oxidation

[2203]

○Ji-Young Joo

(Periodontics, Pusan National University)

IO-03

Identification of periodonto-pathogens and inflammatory cytokines in adults with chronic periodontitis

[2504]

○Rathna Devi Vaithilingam¹, Nursolehah Shahrudin¹, Fathilah Abdul Razak²,

Wan Harun Himratul-Aznita², Syarida Hasnur Safi¹, Roslan Saub³,

Wan Nur Alwani Wan Abdul Aziz⁴, Haslinda Ramli⁴, Nor Adinar Baharuddin¹

(Department of Restorative Dentistry, Faculty of Dentistry, University of Malaya, Kuala Lumpur, Malaysia¹, Department of Oral & Craniofacial Sciences, Faculty of Dentistry, University of Malaya, Kuala Lumpur, Malaysia², Department of Community Oral Health and Clinical Prevention, Faculty of Dentistry, University of Malaya, Kuala Lumpur, Malaysia³, Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Universiti Sains Islam Malaysia, Kuala Lumpur, Malaysia⁴)

IO-04

Subgingival glycine powder air-polishing as an additional approach to non-surgical periodontal therapy in subjects with untreated chronic periodontitis

[2504]

○Elvis Yiu Cheung Tsang, Esmonde Francis Corbet, Lijian Jin

(Periodontology, the Faculty of Dentistry, The University of Hong Kong)

座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周）吉成 伸夫 先生

IO-05

Retrospective analysis of implant success rates and bone volumetric changes after lateral window sinus augmentation with β -tricalcium phosphate

[2609]

○Takaaki Kishimoto^{1,3}, Mitsuo Kishimoto¹, Kensuke Yamauchi², Steven Blanchard³

(Kishimoto Dental Office, Periodontics & Dental Implants¹, Division of Oral and Maxillofacial Surgery, Tohoku University Graduate School of Dentistry², Graduate Periodontics, Indiana University School of Dentistry³)

A会場 (第1日)

- IO-06
[2402] The effect of high glucose on primary human gingival fibroblasts
○Prima Buranasin¹, Koji Mizutani¹, Kengo Iwasaki²,
Chantida Pawaputanon Na Mahasarakham^{1,3}, Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University¹, Department of Nanomedicine, Graduate School of
Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University², Department of
Restorative Dentistry, Faculty of Dentistry, KhonKaen University, Thailand³)
- IO-07
[2504] The effects of theaflavins on tissue inflammation and bone resorption on experimental
periodontitis in rats, part 2
○Ya-Hsin WU¹, Ryutaro Kuraji², Yuji Taya³, Hiroshi Ito¹, Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry
at Tokyo¹, Department of Life Science Dentistry, The Nippon Dental University²,
Department of Pathology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at
Tokyo³)
- IO-08
[2599] Dental calculus alters the permeability of HSC-2 oral epithelial cell monolayer
○SM Ziauddin¹, Atsutoshi Yoshimura¹, Jorge Luis Montenegro Raudales¹, Yukio Ozaki¹,
Kanako Higuchi¹, Takashi Kaneko², Takashi Ukai¹, Yoshitaka Hara¹
(Department of Periodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical
Sciences¹, Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College²)

学会学術賞受賞記念講演 (10:20~11:00)

- [研修コード] 座長 九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野 西村 英紀 先生
[3104] 細胞骨格制御分子を標的とした新規歯周治療法の開発に関する基礎的研究
九州大学病院 歯周病科 讃井 彰一 先生
- [2402] 歯周炎歯肉組織局所の細胞外マトリックス代謝調節遺伝子
発現解析と全身疾患との関連解明
新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断再建学分野／
新潟大学医歯学総合病院 歯周病科
久保田 健彦 先生

総会・評議員会・表彰式 (11:30~12:30)**特別講演Ⅰ (13:40~14:50)**

- [研修コード] 座長 慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 中川 種昭 先生
[3104] 再生医療と先制医療による健康長寿の実現
慶應義塾大学医学部生理学教室 岡野 栄之 先生

A会場・B会場（第1日）

シンポジウムⅡ（15：00～16：30）**歯周治療と口腔関連QOL**

- [研修コード] **座長 東京歯科大学歯周病学講座 齋藤 淳 先生**
- [2302] **口腔分野のQOL評価**
広島大学大学院医歯薬保健学研究科口腔保健疫学 内藤 真理子 先生
- [2302] **医療分野におけるQOL評価**
東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 鈴鴨 よしみ 先生
- [2302] **歯周治療における口腔関連QOLアセスメントの実際**
東京歯科大学歯周病学講座 大井 麻子 先生

B会場（京王プラザホテル 南館5F エミネンス）**一般演題回演Ⅰ O-01～O-06（9：00～10：00）**

【演題番号】

[研修コード]

座長 昭和大学歯学部歯周病学教室 山本 松男 先生

O-01

炎症歯根膜におけるPLAP-1の発現

[2504]

○平井 麻絵¹, 竹立 匡秀¹, 下村 純平¹, 沢田 啓吾¹, 山本 智美¹, 森本 千晶¹,
岩山 智明¹, 山田 聡², 村上 伸也¹

（大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学（口腔治療学教室）¹, 東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座歯内歯周治療学分野²）

PLAP-1 expression in inflamed periodontal ligament

○Asae Hirai¹, Masahide Takedachi¹, Jyunpei Shimomura¹, Keigo Sawada¹,
Satomi Yamamoto¹, Chiaki Morimoto¹, Tomoaki Iwayama¹, Satoru Yamada²,
Shinya Murakami¹

（Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry¹,
Periodontology and Endodontology, Department of Oral Biology, Tohoku University
Graduate School of Dentistry²）

O-02

初代培養マウス歯根膜由来細胞のクローン解析

[2504]

○上田 亜美, 岩山 智明, 富田 貴和子, 平井 麻絵, 竹立 匡秀, 村上 伸也

（大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学（口腔治療学教室））

Clonal analysis of primary murine periodontal ligament-derived cells

○Tsugumi Ueda, Tomoaki Iwayama, Kiwako Tomita, Asae Hirai, Masahide Takedachi,
Shinya Murakami

（Department of Periodontology, Graduate School of Dentistry, Osaka University）

B会場 (第1日)

O-03
[2504]

新規機能性脂肪酸の歯肉上皮細胞における抗酸化ストレス作用の検討

○横地 麻衣^{1,2}, 高橋 直紀^{1,2,3}, 松田 由実^{1,2}, 山田 実生^{1,2}, Benso Sulijaya^{1,2},
多部田 康一^{1,2}, 中島 貴子⁴, 山崎 和久¹(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科
歯周診断・再建学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究セン
ター³, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学教育研究開発分野⁴)

Involvement of a new functional fatty acid in anti-oxidative stress effect of gingival epithelial cells

○Mai Yokoji^{1,2}, Naoki Takahashi^{1,2,3}, Yumi Matsuda^{1,2}, Miki Yamada^{1,2}, Benso Sulijaya^{1,2},
Koichi Tabeta^{1,2}, Takako Nakajima⁴, Kazuhisa Yamazaki¹(Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health
Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹,
Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University
Graduate School of Medical and Dental Sciences², Research Center for Advanced Oral
Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³, Division
of Dental Educational Research Development, Niigata University Graduate School of
Medical and Dental Sciences⁴)

座長 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座 佐藤 聡 先生

O-04
[2504]

タバコ煙の長期曝露が歯肉線維芽細胞の細胞機能に及ぼす影響

○辰己 真理¹, 柳田 学^{1,3}, 長谷川 詩織², 鈴木 美麻¹, 池上 久仁子², 山下 元三¹,
北村 正博¹, 村上 伸也¹(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学 (口腔治療学教
室)¹, 大阪大学歯学部附属病院口腔治療歯周科², 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科³)

The effects of long-term exposure of cigarette smoke on human gingival fibroblasts

○Mari Tatsumi¹, Manabu Yanagita^{1,3}, Shiori Hasegawa², Mio Suzuki¹, Kuniko Ikegami²,
Motozo Yamashita¹, Masahiro Kitamura¹, Shinya Murakami¹(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry¹,
Department of Periodontology, Osaka University Dental Hospital², Department of Oral
Health, Kobe Tokiwa Junior College³)O-05
[2402]

歯周病原菌誤嚥による肺炎発症メカニズム (1)

—*P. gingivalis*による呼吸器系上皮細胞からの炎症性サイトカイン誘導—○渡辺 典久^{1,2}, 田村 宗明², 神尾 宜昌², 早田 真由美³, 田中 一², 佐藤 秀一¹,
今井 健一²(日本大学 歯学部 歯科保存学教室第Ⅲ講座¹, 日本大学 歯学部 細菌学講座², 日本大学
歯学部 摂食機能療法学講座³)

Elucidation of molecular mechanisms of aspiration pneumonia caused by periodontopathic bacteria

○Norihiisa Watanabe^{1,2}, Muneaki Tamura², Noriaki Kamio², Mayumi Hayata³,
Hajime Tanaka², Shuichi Sato¹, Kenichi Imai²(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Department of
Microbiology, Nihon University School of Dentistry², Department of Dysphasia
Rehabilitation, Nihon University School of Dentistry³)

B会場 (第1日)

O-06
[2203]*Porphyromonas gingivalis* 口腔投与が無菌マウスに与える影響の解析○佐藤 圭祐^{1,2}, 山田 実生^{1,2}, 横地 麻衣^{1,2}, 中島 貴子³, 山崎 和久²(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯学教育研究開発学分野³)Analysis the effect of *Porphyromonas gingivalis* oral administration in germ free mice○Keisuke Sato^{1,2}, Miki Yamada^{1,2}, Mai Yokoji^{1,2}, Takako Nakajima³, Kazuhisa Yamazaki²(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences², Division of Dental Educational Research Development, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³)**シンポジウムⅠ (10:20~11:20)****どのようにしたら研究・臨床の取り組みを論文にできるか**

[研修コード]

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野 山崎 和久 先生

[2599]

日本歯周病学会会誌に投稿しませんか！

日本歯科大学 生命歯学部 歯周病学講座 沼部 幸博 先生

[2599]

How to get your first research paper published

ー歯周病学研究の将来を担う若手研究者への応援にかえてー

大阪大学 大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

ランチョンセミナーⅠ (12:40~13:30)

共催：サンスター株式会社

[研修コード]

座長 愛知学院大学 短期大学部歯科衛生学科 稲垣 幸司 先生

[2504]

内服による歯周病へのアプローチ

徳島大学病院 歯科・歯周病科 稲垣 裕司 先生

一般演題回演4 O-19~O-23 (15:00~15:50)

【演題番号】

[研修コード]

座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

O-19

慢性歯周炎患者における GCF 中の骨型 ALP と臨床パラメータとの関係

[2299]

○上原 直¹, 伊藤 弘¹, 小川 智久², 川村 浩樹², 鈴木 麻美², 橋本 修一³,
沼部 幸博¹(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学総合診療科², 日本歯科大学³)

Relationship between bone type alkaline phosphatase and clinical parameters in gingival crevicular fluid in chronic periodontitis

○Sunao Uehara¹, Hiroshi Ito¹, Tomohisa Ogawa², Hiroki Kawamura², Asami Suzuki²,
Syuichi Hashimoto³, Yukihiro Numabe¹(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹, General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital at Tokyo², The Nippon Dental University³)

B会場 (第1日)

- O-20
[2504] 乳酸菌生成エキスの歯周病に及ぼす影響について
○吉峰 正彌¹, 鴨井 久博¹, 米倉 圭介², 貴家 康尋², 小島 武志³, 鴨井 久一⁴
(日本医科大学千葉北総病院歯科¹, 株式会社ビーアンドエス・コーポレーション², 小島
歯科医院³, 日本歯科大学⁴)
The effect of the lactic acid bacteria-produced extract on periodontitis
○Masaya Yoshimine¹, Hisahiro Kamoi¹, Keisuke Yonekura², Yasuhiro Sasuga²,
Takeshi Kojima³, Kyuichi Kamoi⁴
(Nippon Medical School Chiba Hokusoh Hospital Dental Clinic¹, B&S Corporation Inc.²,
Kojima Dental Clinic³, Nippon Dental University⁴)
- O-21
[2402] 関節リウマチ患者のカルバミル化タンパクおよび好中球細胞外トラップの血清レベルに及ぼす歯
周治療の影響
○金子 千尋¹, 小林 哲夫^{1,2}, 杉田 典子¹, 吉江 弘正¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学医歯学総合病院歯
科総合診療部²)
Effect of periodontal treatment on serum levels of carbamylated protein and neutrophil
extracellular trap in patients with rheumatoid arthritis
○Chihiro Kaneko¹, Tetsuo Kobayashi^{1,2}, Noriko Sugita¹, Hiromasa Yoshie¹
(Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental
Sciences¹, General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical
and Dental Hospital²)
- 座長 愛知学院大学歯学部歯周病学講座 三谷 章雄 先生
- O-22
[2206] The role of proteoglycans in the pathogenesis of drug induced gingival overgrowth (DIGO)
○Rehab Yahya Fara Sallam Alshargabi, Aiko Takano, Akiko Yamashita, Misaki Iwashita,
Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Fusanori Nishimura
(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental
Science, Kyushu University)
- O-23
[2203] Bioactive metabolite inhibits proinflammatory cytokines by macrophage treated with
Porphyromonas gingivalis lipopolysaccharide via G-Protein-coupled Receptor 120
○Benso Sulijaya^{1,2,3}, Naoki Takahashi^{3,4}, Miki Yamada^{2,3}, Mai Yokoji^{2,3}, Keisuke Sato^{2,3},
Yukari Aoki-Nonaka³, Takako Nakajima⁵, Kazuhisa Yamazaki²
(Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Universitas Indonesia, Jakarta,
Indonesia¹, Research Unit for Oral-Systemic Connection, Division of Oral Science for
Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²,
Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental
Sciences³, Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate
School of Medical and Dental Sciences⁴, Division of Dental Educational Research
Development, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences⁵)

C会場 (京王プラザホテル 南館4F 錦)

一般演題回演2 O-07~O-12 (9:00~10:00)

【演題番号】

[研修コード]

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生

O-07

[2499]

脂肪組織 complement factor Bは脂肪細胞の成熟および肥満を促進する

○松永 紘明, 岩下 未咲, 山下 明子, 新城 尊徳, 鶴田 満大, 西村 英紀
(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)

Adipose tissue complement factor B promotes adipocyte maturation and development of obesity

○Hiroaki Matsunaga, Misaki Iwashita, Akiko Yamashita, Takanori Shinjo,
Mitsudai Tsuruta, Fusanori Nishimura
(Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science
Kyushu University)

O-08

[2499]

臍島に浸潤した活性化マクロファージはIFN β -Xaf1経路を介した臍 β 細胞のアポトーシスを促進する○鶴田 満大¹, 岩下 未咲², 新城 尊徳², 松永 紘明¹, 山下 明子², 西村 英紀¹
(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野¹, 九州大学病院歯周病科²)Metabolic endotoxemia-activated macrophages promote pancreatic β cell death via IFN β -Xaf1 pathway○Mitsudai Tsuruta¹, Misaki Iwashita², Shinjo Takanori², Hiroaki Matsunaga¹,
Akiko Yamashita², Fusanori Nishimura¹
(Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science
Kyushu university¹, Kyushu University Hospital, Periodontics²)

O-09

[2504]

最終糖化産物はヒト歯肉線維芽細胞におけるIL-6とICAM-1の発現増加を介して単球との接着を誘導する

○野中 康平, 板東 美香, 木戸 淳一, 稲垣 裕司, 坂本 英次郎, 成石 浩司,
湯本 浩通
(徳島大学医歯薬研究部歯周歯内治療学分野)

Advanced glycation end-products induce the adhesion of monocyte to human gingival fibroblasts by upregulating IL-6 and ICAM-1

○Kouhei Nonaka, Mika Bando, Jun-ichi Kido, Yuji Inagaki, Eijiro Sakamoto,
Koji Naruishi, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences,
Tokushima University Graduate School)

C会場 (第1日)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 野口 和行 先生

O-10
[2504]

カルプロテクチンはマウス骨細胞の炎症および骨代謝関連因子の発現を制御する

○高木 亮輔¹, 坂本 英次郎¹, 稲垣 裕司¹, 廣島 佑香², 成石 浩司¹, 木戸 淳一¹,
湯本 浩通¹(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野¹, 徳島大学先端酵素学研究所蛋白質発現分野²)

Calprotectin regulates the expression of inflammation- and bone metabolism-related factors in mouse osteocytes

○Ryosuke Takagi¹, Eijiro Sakamoto¹, Yuji Inagaki¹, Yuka Hiroshima², Koji Naruishi¹,
Jun-ichi Kido¹, Hiromichi Yumoto¹(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Division of Protein Expression, Institute of Advanced Medical Sciences, Tokushima University²)O-11
[2504]

薬物性歯肉増殖症におけるNR4A1の役割

○畑野 紗希, 松田 真司, 岡信 愛, 加治屋 幹人, 古玉 大祐, 應原 一久, 水野 智仁,
藤田 剛, 栗原 英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室)

The role of NR4A1 in drug-induced gingival overgrowth

○Saki Hatano, Shinji Matsuda, Ai Okanobu, Mikihiro Kajiya, Daisuke Furutama,
Kazuhisa Ouhara, Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)

O-12
[2402]*Porphyromonas gingivalis* 感染関節リウマチモデルマウスにおける腸内細菌叢の変化が関節炎増悪に与える影響○濱本 結太, 應原 一久, 宗永 修一, 加治屋 幹人, 水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学歯周病態学教室)The effect of dysbiosis in gut for aggravation of synovitis in the mouse models of rheumatoid arthritis with *Porphyromonas gingivalis* infection○Yuta Hamamoto, Kazuhisa Ouhara, Syuichi Munenaga, Mikihiro Kajiya,
Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Hiroshima University Graduate School of Biomedical Health Sciences)

一般演題回演③ O-13~O-18 (10:20~11:20)

【演題番号】

[研修コード]

座長 奥羽大学歯学部歯科保存学講座 歯周病学分野 高橋 慶壮 先生

O-13

[3002]

覚醒時および睡眠時に形成されるデンタルバイオフィルムの三次元的構造解析

○外園 真規¹, 栗木 菜々子¹, 朝日 陽子¹, 町 博之², 野村 由一郎³, 林 美加子¹,
恵比須 繁之¹(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座¹, 大阪大学歯学部附属病院歯科技
工士学校², 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野³)

Three-dimensional analysis of dental biofilm formed in daytime and nighttime

○Maki Sotozono¹, Nanako Kuriki¹, Yoko Asahi¹, Hiroyuki Machi², Yuichiro Noiri³,
Mikako Hayashi¹, Shigeyuki Ebisu¹(Department of Restorative Dentistry and Endodontology, Osaka University Graduate
School of Dentistry¹, Osaka University Dental Technology Institute², Division of
Cariology, Operative Dentistry and Endodontics, Niigata University Graduate School of
Medical and Dental Sciences³)

O-14

[2203]

歯周炎におけるインフラマソーム活性抑制におけるDectin受容体の関与について

○井上 真紀¹, 沖永 敏則², 臼井 通彦¹, 中島 啓介¹, 西原 達次²
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野¹, 九州歯科大学健康増進学講座感染分子生
物学分野²)Effect of β -glucan on periodontopathic bacteria-infected macrophages through binding to
dectin-1○Maki Inoue¹, Toshinori Okinaga², Michihiko Usui¹, Keisuke Nakashima¹,
Tatsuji Nishihara²(Division of Periodontology, Department of Oral Function, Kyushu Dental University¹,
Division of Infections and Molecular Biology, Department of Health Promotion, Kyushu
Dental University²)

O-15

[3001]

絹糸結紮による実験的歯周炎マウスモデル歯周組織における細胞応答の経時的変化

○竹村 翼, 藤田 剛, 松田 真司, 加治屋 幹人, 芥川 桂一, 田利 美沙子, 應原 一久,
武田 克浩, 水野 智仁, 栗原 英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究室 応用生命科学部門 歯周病態学研究室)

The analysis of cellular response on periodontal tissue in ligature-induced experimental
periodontitis in mice○Tasuku Takemura, Tsuyoshi Fujita, Shinji Matsuda, Mikihito Kajiya,
Keiichi Akutagawa, Misako Tari, Kazuhisa Ouhara, Katsuhiko Takeda,
Noriyoshi Mizuno, Hidemi Kurihara(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Institute of
Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University)

C会場 (第1日)

座長 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座 佐藤 秀一 先生

O-16
[2204]

脳由来神経栄養因子 (BDNF) がマクロファージ活性化に及ぼす影響

○佐々木 慎也, 武田 克浩, 應原 一久, 本池 総太, 加治屋 幹人, 松田 真司,
水野 智仁, 藤田 剛, 栗原 英見
(広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯周病態学研究室)

Effects of brain-derived neurotrophic factor (BDNF) on macrophage activation

○Shinya Sasaki, Katsuhiko Takeda, Kazuhisa Ouhara, Souta Motoike, Mikihiro Kajiya,
Shinji Matsuda, Noriyoshi Mizuno, Tsuyoshi Fujita, Hidemi Kurihara
(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences,
Hiroshima University)O-17
[2504]

副甲状腺ホルモンがマウス iPS 細胞の骨芽細胞分化に及ぼす影響

○佐藤 正敬¹, 鈴木 瑛一¹, 青木 栄人¹, 久永 幸乃¹, 中村 彩乃¹, 塩崎 昭美², 東 俊文³,
齋藤 淳^{1,4}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 塩崎歯科医院², 東京歯科大学学生化学講座³, 東京歯科大学
口腔科学研究センター⁴.)The effects of parathyroid hormone on osteoblastic differentiation of mouse induced pluripotent
stem cells○Masahiro Sato¹, Eiichi Suzuki¹, Hideto Aoki¹, Yukino Hisanaga¹, Ayano Nakamura¹,
Akemi Shiozaki², Toshifumi Azuma³, Atsushi Saito^{1,4}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Shiozaki Dental Clinic²,
Department of Biochemistry, Tokyo Dental College³, Oral Health Science Center,
Tokyo Dental College⁴)O-18
[2504]副甲状腺ホルモン製剤の全身投与および中性自己組織化ペプチドの局所応用がラットの歯周組織
欠損の治癒に及ぼす影響○吉田 航¹, 武内 崇博¹, 備前島 崇浩¹, 松上 大亮¹, 勢島 典¹, 浅野 裕之², 齋藤 淳^{1,3}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 浅野歯科医院², 東京歯科大学口腔科学研究センター³)Effects of systemic parathyroid hormone and locally-delivered neutral self-assembling peptide
hydrogel on the healing of periodontal defects in rats○Wataru Yoshida¹, Takahiro Takeuchi¹, Takahiro Bizenjima¹, Daisuke Matsugami¹,
Fumi Seshima¹, Hiroyuki Asano², Atsushi Saito^{1,3}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Asano Dental Clinic², Oral
Health Science Center, Tokyo Dental College³)

ランチョンセミナーⅢ (12:40~13:30)

共催: 科研製薬株式会社

座長 大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生

[研修コード]

リグロス[®]が変える歯周組織再生療法の実際

[2504]

～「リグロス[®]」を使用した歯周組織再生療法の基本と臨床応用のポイント～

東京歯科大学歯周病学講座・歯科鈴木医院 鈴木 瑛一 先生

[2504]

～歯周組織再生剤「リグロス[®]」による歯周組織再生～

日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 小方 頼昌 先生

ポスター会場（京王プラザホテル 本館4F 花）

ポスター受付・掲示	8:30~10:00
ポスター展示・閲覧	10:00~16:50
ポスター討論	16:50~17:40
ポスター撤去	17:40~18:10

一般演題ポスター P-01~P-49

【演題番号】

[研修コード]

P-01

[2504]

IL-27はヒト口腔上皮細胞のCXCR3リガンド産生を誘導する

○細川 義隆¹, 細川 育子¹, 尾崎 和美², 松尾 敬志¹(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野²)

IL-27 induces CXCR3 ligands production in human oral epithelial cells

○Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Kazumi Ozaki², Takashi Matsuo¹(Department of Conservative Dentistry, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School¹, Department of Oral Health Care Promotion, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School²)

P-02

[2206]

ヒト歯肉線維芽細胞におけるIL-6発現へのmiR-200bの影響

○小方 頼昌¹, 中山 洋平¹, 目澤 優¹, 加藤 彩子¹, 板井 丈治², 鈴木 直人³,田邊 奈津子³, 中山 智宏⁴, 鈴木 由紀⁵, 神尾 宜昌⁶, 高井 英樹¹, 松井 沙莉¹(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 大森東歯科クリニック², 日本大学歯学部生化学講座³, 日本大学生物資源科学部獣医放射線学研究室⁴, 日本大学生物資源科学部獣医衛生学研究室⁵, 日本大学歯学部細菌学講座⁶)

Effects of miR-200b on the expression of IL-6 in human gingival fibroblasts

○Yorimasa Ogata¹, Yohei Nakayama¹, Masaru Mezawa¹, Ayako Kato¹, Joji Itai²,Naoto Suzuki³, Natsuko Tanabe³, Tomohiro Nakayama⁴, Yuki Suzuki⁵, Noriaki Kamio⁶, Hideki Takai¹, Sari Matsui¹(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Oomori Higashi Dental Clinic², Department of Biochemistry, Nihon University School of Dentistry³, Laboratory of Veterinary Radiology, Nihon University College of Bioresource Sciences⁴, Department of Preventive Veterinary Medicine and Animal Health, Nihon University College of Bioresource Sciences⁵, Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry⁶)

P-03

[2206]

歯肉上皮細胞におけるTGFβ1誘導AMTN遺伝子発現はBax発現によって抑制される

○中山 洋平^{1,2}, 能田 佳祐¹, 山崎 瑞穂¹, 岩井 泰伸¹, 小方 頼昌^{1,2}(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)

TGFβ1-induced Amelotin gene expression is downregulated by Bax expression in mouse gingival epithelial cells

○Yohei Nakayama^{1,2}, Keisuke Noda¹, Mizuho Yamazaki¹, Yasunobu Iwai¹,Yorimasa Ogata^{1,2}(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)

ポスター会場 (第1日)

- P-04
[2206] エナメル芽細胞に及ぼす TGF- β の影響
○大久保 水羽¹, 千葉 理沙子², 長野 孝俊¹, 山越 康雄², 五味 一博¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 鶴見大学分子生化学講座²)
Effects of TGF- β for ameloblasts
○Miu Okubo¹, Risako Chiba², Takatoshi Nagano¹, Yasuo Yamakoshi², Kazuhiro Gomi¹
(Department of Periodontology Tsurumi University¹, Department of Biochemistry and Molecular Biology Tsurumi University²)
- P-05
[2206] 破骨細胞由来の LIF は, sclerostin 発現を低下させて骨形成を促進する
○小出 雅則¹, 尾崎 友輝², 中村 圭吾², 宇田川 信之^{1,3}, 石原 裕一², 吉成 伸夫²
(松本歯科大学総合歯科医学研究所硬組織疾患制御再建学部門¹, 松本歯科大学歯科保存学講座², 松本歯科大学口腔生化学講座³)
Osteoclast-derived LIF suppresses the expression of sclerostin and promotes bone formation
○Masanori Koide¹, Yuki Ozaki², Keigo Nakamura², Nobuyuki Udagawa^{1,3}, Yuichi Ishihara², Nobuo Yoshinari²
(Institute for Oral Science, Matsumoto Dental University¹, Department of Operative Dentistry, Endodontology, and Periodontology, Matsumoto Dental University², Department of Biochemistry, Matsumoto Dental University³)
- P-06
[2504] ヒトアメロジェニン由来ペプチドがヒト歯根膜幹細胞の増殖, 硬組織分化に及ぼす影響
○竹内 友規¹, 富永 和也², 本田 秀太¹, 嘉藤 弘仁³, 田口 洋一郎³, 梅田 誠³, 田中 昭男⁴
(大阪歯科大学大学院病理学専攻¹, 大阪歯科大学口腔病理学講座², 大阪歯科大学歯周病学講座³, 大阪歯科大学病理学室⁴)
Effect of a synthetic oligopeptide derived from human amelogenin on proliferation and hard tissue formation of human periodontal ligament stem cells
○Tomoki Takeuchi¹, Kazuya Tominaga², Shuta Honda¹, Hirohito Kato³, Yoichiro Taguchi³, Makoto Umeda³, Akio Tanaka⁴
(Graduate School of Dentistry (Pathology), Osaka Dental University¹, Department of Oral Pathology, Osaka Dental University², Department of Periodontology, Osaka Dental University³, Department of Pathology, Osaka Dental University⁴)
- P-07
[2504] 食物由来ペプチドを用いた炎症と骨吸収の制御法の検索
○田村 光^{1,2,3}, 前川 知樹^{2,3}, 米澤 大輔⁴, 土門 久哲^{2,3}, 永井 康介², 日吉 巧^{1,2}, 多部田 康一^{1,3}, 前田 健康³, 寺尾 豊^{2,3}, 吉江 弘正¹
(新潟大学医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学医歯学総合研究科微生物感染症学分野², 新潟大学医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター³, 新潟大学医歯学総合研究科口腔生命福祉学分野⁴)
The effect of the food peptides on periodontal inflammation and bone loss
○Hikaru Tamura^{1,2,3}, Tomoki Maekawa^{2,3}, Daisuke Yonezawa⁴, Hisanori Domon^{2,3}, Kousuke Nagai², Takumi Hiyoshi^{1,2}, Kouichi Tabeta^{1,3}, Takeyasu Maeda³, Yutaka Terao^{2,3}, Hiromasa Yoshie¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences¹, Division of Microbiology and Infectious Diseases, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences², Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences³, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences⁴)

ポスター会場（第1日）

- P-08
[2504] 天然由来物質 Shikonin によりヒト歯肉線維芽細胞の創傷治癒は促進される
○今井 一貴¹, 嘉藤 弘仁², 田口 洋一郎³, 山内 伸浩³, 阮 亜茹³, 中田 貴也³, 津守 紀昌³, 梅田 誠³
(大阪歯科大学歯周病学講座)
Naturally occurring substance Shikonin promotes wound healing in human gingival fibroblast
○Kazutaka Imai, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Nobuhiro Yamauchi, Yaru Ruan, Takaya Nakata, Norimasa Tsumori, Makoto Umeda
(Osaka Dental University Department of Periodontology)
- P-09
[2206] ZFNを用いたヒト歯髄細胞におけるHLAゲノムエディティング
○小足 周平¹, 青木 仁美², 柴田 敏之³, 國貞 隆弘², 手塚 建一², 澁谷 俊昭¹
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野¹, 岐阜大学大学院医学系研究科組織器官形成², 岐阜大学大学院医学系研究科病態制御学講座口腔病態学分野³)
HLA genome editing in human dental pulp cells using ZFN
○Shuhei Otari¹, Hitomi Aoki², Toshiyuki Shibata³, Takahiro Kunisada², Ken-ichi Tezuka², Toshiaki Shibutani¹
(Asahi University School of Dentistry Department of Periodontology¹, Gifu University Graduate School of Medicine Department of Tissue and Organ Development Regeneration and Advanced Medical Science², Gifu University Graduate School of Medicine Department of Oral and Maxillofacial Science³)
- P-10
[2205] ヒトiPS細胞由来LNGFR/THY-1強陽性神経堤様細胞は間葉系幹細胞の性質をもつ
○黄地 健仁¹, 岡野 栄之², 森川 暁¹, 中川 種昭¹
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室¹, 慶應義塾大学医学部生理学教室²)
LNGFR^{high} and THY-1^{high} neural crest-like cells derived from human iPS cells have the characteristics of mesenchymal stem cells
○Takehito Ouchi¹, Hideyuki Okano², Satoru Morikawa¹, Taneaki Nakagawa¹
(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine¹, Department of Physiology, Keio University School of Medicine²)
- P-11
[3102] 非コロイドナノプラチナ溶液の抗菌作用と有機質分解能について
○松島 友二, 糸日谷 洋大, 八島 章博, 白川 哲, 長野 孝俊, 五味 一博
(鶴見大学歯周病学講座)
On the antimicrobial action and organic resolution of non-colloidal nanoplatinum solution
○Yuji Matsushima, Hiroo Itohiya, Akihiro Yashima, Satoshi Shirakawa, Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi
(Department of Periodontics, Tsurumi University School of Dental Medicine)
- P-12
[2504] FotoSan[®]の有機質分解能および抗菌作用について
○深谷 芽吏, 松島 友二, 白川 哲, 長野 孝俊, 五味 一博
(鶴見大学歯学部歯周病学講座)
For organic resolution and antibacterial action of FotoSan[®]
○Meri Fukaya, Yuji Matsushima, Satoshi Shirakawa, Takatoshi Nagano, Kazuhiro Gomi
(Department of Periodontology Tsurumi University School of Dental Medicine)

ポスター会場（第1日）

- P-13
[2206] 低酸素環境下で *in vitro* 培養された抗炎症性マクロファージの歯周病治療への応用
○滝沢 尚希¹, 鈴木 啓太¹, 伊東 俊太郎¹, 村井 治¹, 佐々木 大輔¹, 客本 斉子², 石崎 明², 八重柏 隆¹
(岩手医科大学歯学部 歯科保存学講座 歯周療法学分野¹, 岩手医科大学 生化学講座 細胞情報科学分野²)
Availability of *in vitro*-cultured immunosuppressive macrophages under hypoxic condition for periodontitis treatment
○Naoki Takizawa¹, Keita Suzuki¹, Shuntaro Ito¹, Osamu Murai¹, Daisuke Sasaki¹, Seiko Kyakumoto², Akira Ishisaki², Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Iwate Medical University.¹, Division of Cellular Biosignal Sciences, Department of Biochemistry, Iwate Medical University²)
- P-14
[2204] マクロファージ極性化におけるグルコース濃度の影響
○工藤 崇裕¹, 白井 通彦¹, 竹内 弘², 中島 啓介¹
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野¹, 九州歯科大学歯科口腔応用薬理学分野²)
Effect of glucose concentration on macrophage polarization
○Takahiro Kudo¹, Michihiko Usui¹, Hiroshi Takeuchi², Keisuke Nakashima¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Function, Kyushu Dental University¹, Division of Applied Pharmacology, Department of Health Promotion, Kyushu Dental University²)
- P-15
[2504] II型糖尿病モデルラット由来骨髄間葉系細胞に及ぼす α -トコフェロールの影響
○野口 正皓, 山脇 勲, 田口 洋一郎, 塩見 慧, 小淵 健二郎, 大塚 健司, 中垣 直毅, 山岸 信博, 梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)
Effects of α -tocopherol on bone marrow mesenchymal cells derived from type II diabetes mellitus rats
○Masahiro Noguchi, Isao Yamawaki, Yoichiro Taguchi, Kei Shiomi, Kenjiro Kobuchi, Kenji Otsuka, Naoki Nakagaki, Nobuhiro Yamagishi, Makoto Umeda
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- P-16
[2504] 最終糖化産物と *Porphyromonas gingivalis* 由来LPSが誘導するヒト歯肉上皮細胞の遺伝子発現の解析
○廣島 佑香, 山本 武範, 篠原 康雄
(徳島大学先端酵素学研究所蛋白質発現分野)
Analysis of advanced glycation end-products and *Porphyromonas gingivalis* lipopolysaccharide-induced gene expression in human gingival epithelial cells
○Yuka Hiroshima, Takenori Yamamoto, Yasuo Shinohara
(Division of Protein Expression, Institute of Advanced Medical Sciences, Tokushima University)

- P-17
[2203] *Porphyromonas gingivalis* の分泌小胞は肝臓の糖代謝に影響を与える
○瀬山 真莉子¹, 吉田 賀弥², 藤原 奈津美¹, 尾崎 和美¹
(徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健教育学分野²)
Outer membrane vesicle from *Porphyromonas gingivalis* affects hepatic glucose metabolism
○Mariko Seyama¹, Kaya Yoshida², Natsumi Fujiwara¹, Kazumi Ozaki¹
(Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Science¹, Department of Oral Health Care Education, Tokushima University Graduate School of Biomedical Science²)
- P-18
[2402] 歯周病原菌誤嚥による肺炎発症メカニズム (2)
—*P. gingivalis* はPAFR発現と肺炎レンサ球菌の肺細胞への付着を促進する—
○早田 真由美^{1,2}, 神尾 宜昌², 田村 宗明², 渡辺 典久², 植田 耕一郎¹, 小方 頼昌³, 今井 健一²
(日本大学歯学部摂食機能療法学講座¹, 日本大学歯学部細菌学講座², 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座³)
P. gingivalis promotes PAFR expression and adhesion of *S. pneumoniae* to human lung epithelial cells: its potential implication in onset of aspiration pneumonia
○Mayumi Hayata^{1,2}, Noriaki Kamio², Muneaki Tamura², Norihisa Watanabe², Kouichirou Ueda¹, Yorimasa Ogata³, Kenichi Imai²
(Department of Dysphasia Rehabilitation, Nihon University School of Dentistry¹, Department of Microbiology, Nihon University School of Dentistry², Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo³)
- P-19
[2402] 心臓ならびに冠動脈内皮細胞に対する *P. gingivalis* 由来LPSの影響
○山本 俊郎¹, 中井 敬¹, 足立 哲也¹, 市岡 宏顕², 大迫 文重¹, 雨宮 傑¹, 金村 成智¹
(京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学¹, 京都府立医科大学大学院医学研究科法医学²)
The influence of *P. gingivalis* LPS on human coronary artery endothelial cells and heart
○Toshiro Yamamoto¹, Kei Nakai¹, Tetsuya Adachi¹, Hiroaki Ichioka², Fumishige Oseko¹, Takeshi Amemiya¹, Narisato Kanamura¹
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate School of Medical Science¹, Department of Forensics Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate School of Medical Science²)

ポスター会場 (第1日)

- P-20
[2504] *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*による歯周組織破壊メカニズムの解析
○日吉 巧^{1,2}, 土門 久哲^{2,3}, 永井 康介², 前川 知樹^{2,3}, 高橋 直紀³, 米澤 大輔⁴,
田村 光^{1,2,3}, 吉田 明弘⁵, 寺尾 豊^{2,3}, 吉江 弘正¹
(新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科微生物感染症学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター³, 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学分野⁴, 松本歯科大学口腔細菌学講座⁵)
- Analysis of *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*-induced tissue destruction in periodontitis
○Takumi Hiyoshi^{1,2}, Hisanori Domon^{2,3}, Kousuke Nagai², Tomoki Maekawa^{2,3},
Naoki Takahashi³, Daisuke Yonezawa⁴, Hikaru Tamura^{1,2,3}, Akihiro Yoshida⁵,
Yutaka Terao^{2,3}, Hiromasa Yoshie¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Division of Microbiology and Infectious Diseases, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences², Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³, Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences⁴, Department of Oral Microbiology, Matsumoto Dental University⁵)
- P-21
[2203] ポリアクリル酸ナトリウムの*in vitro*歯周病バイオフィルムモデルに対する有効性評価
○川延 勇介, 高橋 康彦, 柴崎 顕一郎
(ライオン株式会社 オーラルケア研究所)
Effectiveness evaluation on *in vitro* periodontal disease biofilm model using sodium polyacrylate
○Yusuke Kawanobe, Yasuhiko Takahashi, Ken-ichiro Shibasaki
(Oral-Care Research Laboratories, Lion Corporation)
- P-22
[2206] ペリクル, 歯肉溝浸出液, 唾液のタンパク質プロファイルの比較: ペリクルタンパク質の由来について
○小田中 響, 菅野 真莉加, 山本 松男
(昭和大学歯学部歯周病学講座)
Comparison of protein profiles of pellicle, gingival crevicular fluid and saliva: possible origin of pellicle proteins
○Hibiki Odanaka, Marika Sugano, Matsuo Yamamoto
(Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry)
- P-23
[2504] 甘露飲エキス配合製剤はラット実験的歯周炎において歯槽骨吸収を抑制する
○稲垣 裕司, 野中 康平, 高木 亮輔, 西川 泰史, 木戸 理恵, 坂本 英次郎, 成石 浩司,
木戸 淳一, 湯本 浩通
(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
Kanroin extracts prevent alveolar bone resorption in experimental rat periodontitis
○Yuji Inagaki, Kohei Nonaka, Ryosuke Takagi, Yasufumi Nishikawa, Rie Kido,
Eijiro Sakamoto, Koji Naruishi, Jun-ichi Kido, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)

ポスター会場（第1日）

- P-24
[2504]
- ラットの実験的歯周炎惹起歯周組織におけるレーザードップラー流速計測法を用いた歯肉血流量の評価
○倉治 竜太郎^{1,2}, 呉 亞欣², 三代 紗季², 伊藤 弘², 橋本 修一³, 沼部 幸博²
(日本歯科大学生命歯科学講座¹, 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学³)
Evaluation of gingival blood flow in rats with ligature-induced experimental periodontitis using laser doppler flowmeter
○Ryutaro Kuraji^{1,2}, Ya-Hsin Wu², Saki Mishiro², Hiroshi Ito², Shuichi Hashimoto³, Yukihiro Numabe²
(Department of Life Science Dentistry, The Nippon Dental University¹, Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo², The Nippon Dental University³)
- P-25
[2207]
- 遺伝子導入剤を含有したナノハイドロキシアパタイトーコラーゲン scaffold の開発
○天雲 太一, 中村 圭祐, 佐々木 啓一, 菅野 太郎
(東北大学大学院歯学研究科)
Development of gene transfection vector loaded nano-hydroxyapatite-collagen scaffold
○Taichi Tenkumo, Keisuke Nakamura, Keiichi Sasaki, Taro Kanno
(Tohoku University Graduate School of Dentistry)
- P-26
[3103]
- 炭酸アパタイト製人工骨 サイトランス グラニュールの開発 ～吸収・骨置換性の部位別評価～
○増田 聖, 山中 克之, 重光 勇介, 山本 克史, 石原 容子, 熊谷 知弘
(株式会社ジーシー)
Bone replacement ability of carbonate apatite bone graft substitute
○Hijiri Masuda, Katsuyuki Yamanaka, Yusuke Shigemitsu, Katsushi Yamamoto, Yoko Ishihara, Tomohiro Kumagai
(GC Corporation)
- P-27
[2799]
- 歯槽堤保存術における吸収性遮蔽膜を用いた Open Membrane Technique に関する基礎的検討
○夏堀 壮一郎, 大塚 秀春, 林 丈一郎, 上田 隼也, 吉川 佳織, 竹谷 佳将, 小玉 治樹, 林 鋼兵, 鈴木 允文, 辰巳 順一, 申 基結
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
A basic study on Open Membrane Technique using absorbable barrier membrane in alveolar ridge preservation
○Soichiro Natubori, Hideharu Otsuka, Joichiro Hayashi, Junya Ueda, Kaori Yoshikawa, Yoshimasa Taketani, Haruki Kodama, Kohei Hayashi, Takahumi Suzuki, Junichi Tatsumi, Kitetsu Shin
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering Meikai University School of Dentistry)
- P-28
[3101]
- QCM を用いた細菌計測システムの開発
○金田 研郎, 門 貴司, 市岡 勇輝, 古市 保志
(北海道医療大学 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野)
Development of a measurement system for bacteria using QCM
○Kenro Kanada, Takashi Kado, Yuki Ichioka, Yasushi Furuichi
(Department of Oral Rehabilitation Division of Periodontology and Endodontology School of Dentistry Health Sciences University of Hokkaido)

ポスター会場 (第1日)

- P-29
[3101] 新規BANA分解酵素検出キット・アドチェックの評価
○白井 通彦¹, 豊留 友貴¹, 笠井 信吾¹, 沖永 敏則², 中島 啓介¹, 西原 達次²
(九州歯科大学歯周病学分野¹, 九州歯科大学感染分子生物学分野²)
Evaluation of a novel detection kit for N-benzoyl-DL-arginine peptidase
○Michihiko Usui¹, Yuki Toyodome¹, Shingo Kasai¹, Toshinori Okinaga²,
Keisuke Nakashima¹, Tatsuji Nishihara²
(Division of Periodontology, Kyushu Dental University¹, Division of Infections and
Molecular Biology, Kyushu Dental University²)
- P-30
[3101] DNAチップによる歯肉溝滲出液中の口腔内細菌叢解析と細菌叢の変動
○笹部 奈津季, 高山 和人, 船橋 英利, 熊谷 知弘
(株式会社ジーシー)
Oral bacterial flora analysis using DNA chip in gingival crevicular fluid and shift of oral
bacterial flora
○Natsuki Sasabe, Kazuto Takayama, Hidetoshi Funabashi, Tomohiro Kumagai
(GC Corporation)
- P-31
[2203] 川崎病患者デンタルプラークを用いた急性期病態における dysbiosis に関する研究
○濱岡 秀樹¹, 池田 和幸², 足立 哲也¹, 山本 俊郎¹, 谷口 誠³, 岡本 亜希子²,
濱岡 建城⁴, 金村 成智¹
(京都府立医科大学 歯科¹, 京都府立医科大学 小児科², 谷口歯科医院・口腔常在微生物
叢解析センター³, 宇治徳洲会病院 小児循環器・川崎病センター⁴)
Dental microbiota differs between acute-phase Kawasaki disease patients and healthy controls:
a metagenomics analysis
○Hideki Hamaoka¹, Kazuyuki Ikeda², Tetsuya Adachi¹, Toshiro Yamamoto¹,
Makoto Taniguchi³, Akiko Okamoto², Kenji Hamaoka⁴, Narisato Kanamura¹
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate
School of Medical Science¹, Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of
Medicine Graduate School of Medical Science², Taniguchi Dental Clinic/Oral
Microbiome Center³, Uji-Tokushukai medical center, Center for Pediatric cardiology
and Kawasaki disease⁴)
- P-32
[2504] デジタルパノラマX線による歯槽骨レベル測定の新システム
○原井 一雄^{1,4}, 河野 寛二^{2,4}, 漆原 譲治³, 田村 利之⁴, 三辺 正人⁴
(医療法人社団FELIZ 原井デンタルオフィス¹, 医療法人こうの歯科医院², 株式会社
FOD³, 神奈川歯科大学口腔統合医療学講座歯周病学分野⁴)
A new system for alveolar bone level measurement using digital panoramic X-ray
○Kazuo Harai^{1,4}, Kanji Kouno^{2,4}, Jyouji Urushihara³, Toshiyuki Tamura⁴, Masato Minabe⁴
(Medical corporation FELIZ, Harai dental office¹, Medical corporation Kouno Dental
Clinic², FOD Corporation³, Division of Periodontology, Department of Oral
Interdisciplinary Medicine, School of Dentistry, Kanagawa Dental University⁴)

ポスター会場 (第1日)

- P-33
[2299]
- 日常診療において頸動脈狭窄症のスクリーニングを行う重要性
○内田 啓一¹, 石岡 康明², 佐故 竜介², 岩崎 由紀子², 石田 直之², 高橋 晋平²,
田井 康寛², 中村 卓², 尾崎 友輝², 高橋 惇哉², 山口 正人³, 吉成 雅子², 石原 裕一²,
國松 和司², 吉成 伸夫¹, 田口 明
(松本歯科大学歯科放射線学講座¹, 松本歯科大学歯科保存学講座², 松本歯科大学歯科補綴学講座³)
- Report on the importance of screening carotid artery stenosis in routine practice
○Keiichi Uchida¹, Yasuaki Ishioka², Ryusuke Sako², Yukiko Iwasaki², Naoyuki Ishida²,
Shinpei Takahashi², Yasuhiro Tai², Suguru Nakamura², Yuki Ozaki², Junya Takahashi²,
Masato Yamaguchi³, Masako Yoshinari², Yuichi Ishihara², Kazushi Kunitatsu²,
Nobuo Yoshinari¹, Akira Taguchi
(Department of Oral and maxillofacial Radiology,¹ Department of Operative Dentistry,
School of Dentistry, MatsumotoDental University², Department of Prosthodontics,
School of Dentistry, MatsumotoDental University³)
- P-34
[2504]
- 歯科用エックス線CT装置 (CBCT) を応用した口蓋粘膜厚径の計測
○小川 実穂¹, 片桐 さやか¹, 竹内 康雄¹, 小柳 達郎¹, 井川 貴博¹, 竹内 祥吾¹,
関内 孝侑¹, 新井 祐貴², 風間 龍之介², 若林 則幸², 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科部分義歯補綴学分野²)
- Measurement of palatal mucosal thickness using Cone-Beam Computed Tomography (CBCT)
○Miho Ogawa¹, Sayaka Katagiri¹, Yasuo Takeuchi¹, Tatsuro Koyanagi¹,
Takahiro Ikawa¹, Shougo Takeuchi¹, Takayuki Sekiuchi¹, Yuki Arai²,
Ryunosuke Kazama², Noriyuki Wakabayashi², Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University¹, Department of Removable Partial Prosthodontics,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²)
- P-35
[3001]
- インプラント周囲溝滲出液中のカルプロテクチンとNTxを用いたインプラント疾患の診断
○木戸 理恵, 坂本 英次郎, 板東 美香, 稲垣 裕司, 二宮 雅美, 美原 智恵, 生田 貴久,
成石 浩司, 永田 俊彦, 木戸 淳一, 湯本 浩通
(徳島大学医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
- Diagnosis of peri-implant diseases using calprotectin and NTx in peri-implant crevicular fluid
○Rie Kido, Eijiro Sakamoto, Mika Bando, Yuji Inagaki, Masami Ninomiya, Chie Mihara,
Takahisa Ikuta, Koji Naruishi, Toshihiko Nagata, Jun-ichi Kido, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology Institute of Biomedical Science
Tokushima University Graduate School)

ポスター会場 (第1日)

- P-36
[2504] エナメルマトリックスデリバティブを用いた歯周組織再生療法：2.5年の臨床成績
○勢島 典¹, 青木 栄人¹, 武内 崇博¹, 鈴木 瑛一¹, 色川 大輔¹, 大井 麻子¹, 林 智子², 杉戸 博記^{3,4}, 富田 幸代¹, 齋藤 淳^{1,5}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 林歯科医院², 東京歯科大学保存修復学講座³, 東京歯科大学短期大学歯科衛生学科⁴, 東京歯科大学口腔科学研究センター⁵)
Clinical outcome of periodontal regenerative therapy with enamel matrix derivative in the treatment of intrabony defects: 2.5-year follow-up
○Fumi Seshima¹, Hideto Aoki¹, Takahiro Takeuchi¹, Eiichi Suzuki¹, Daisuke Irokawa¹, Asako Makino-Oi¹, Tomoko Hayashi², Hiroki Sugito^{3,4}, Sachiyo Tomita¹, Atsushi Saito^{1,5}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Hayashi Dental Clinic², Department of Operative Dentistry, Cariology and Pulp Biology, Tokyo Dental College³, Department of Dental Hygiene, Tokyo Dental Junior College⁴, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College⁵)
- P-37
[2504] 塩基性線維芽細胞増殖因子 (FGF-2) 製剤と脱タンパク質ウシ骨ミネラルを併用した垂直性骨欠損の治療：症例シリーズ
○武内 崇博¹, 佐藤 正敬¹, 鈴木 瑛一¹, 勢島 典¹, 大井 麻子¹, 富田 幸代¹, 梅原 一浩², 齋藤 淳^{1,3}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 梅原歯科医院², 東京歯科大学口腔科学研究センター³)
Treatment of intrabony periodontal defect using FGF-2 in combination with deproteinized bovine bone mineral: a case series
○Takahiro Takeuchi¹, Masahiro Sato¹, Eiichi Suzuki¹, Fumi Seshima¹, Asako Makino-Oi¹, Sachiyo Tomita¹, Kazuhiro Umehara², Atsushi Saito^{1,3}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Umehara Dental Office², Oral Health Science Center, Tokyo Dental College³)
- P-38
[2402] 2型糖尿病を有する歯周炎患者における *P.gingivalis* と MnSOD の関係
○渡邊 裕之¹, 長澤 敏行², 清水 伸太郎¹, 寺田 裕³, 加藤 幸紀¹, 小西 ゆみ子⁴, 森 真理⁴, 舞田 健夫⁵, 川上 智史⁴, 古市 保志¹
(北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部 総合教育学系 臨床教育管理・運営分野², 北海道医療大学病院 歯科³, 北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 高度先進保存学分野⁴, 北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 高度先進補綴学分野⁵)
Relationship between *P.gingivalis* and MnSOD in periodontitis patients with type 2 diabetes mellitus
○Hiroyuki Watanabe¹, Toshiyuki Nagasawa², Shintarou Shimizu¹, Yutaka Terada³, Satsuki Kato¹, Yumiko Konishi⁴, Mari Mori⁴, Takeo Maida⁵, Tomofumi Kawakami⁴, Yasushi Furuichi¹
(Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Advanced Clinical Education, Department of Integrated Dental Education, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido², Division of General Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido Hospital³, Division of General Dental Sciences I, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido⁴, Division of Advanced Prosthodontics, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido⁵)

ポスター会場（第1日）

- P-39
[2402] 血糖コントロール良好な2型糖尿病患者における尿アルブミン値と歯周病指標との関連
—全国臨床糖尿病医会との多施設協同研究—
○田中 道雄¹, 山本 龍生¹, 栗林 伸一², 三辺 正人³, 横山 宏樹⁴
(神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座社会歯科学分野¹, 三咲内科クリニック²,
神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野³, 自由が丘横山内科
クリニック⁴)
Association of albuminuria with periodontitis in subjects with well-controlled diabetes
-Japan Clinicians Diabetes Association Periodontitis Project-
○Michio Tanaka¹, Tatsuo Yamamoto¹, Nobuichi Kuribayashi², Masato Minabe³,
Hiroki Yokoyama⁴
(Division of Dental Sociology, Department of Oral Science, Graduate School of Dentistry,
Kanagawa Dental University¹, Misaki Medical Clinic², Division of Periodontology,
Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Graduate School of Dentistry, Kanagawa
Dental University³, Internal Medicine, Jiyugaoka Medical Clinic⁴)
- P-40
[2504] プロービング時の出血があるSPT期の深い歯周ポケットに対する塩化セチルピリジニウム配合含
嗽剤を用いた超音波洗浄の有効性
○鷺巣 太郎, 西尾 啓英, 島田 歩, 柳澤 剛, 小川 幸佑, 菅谷 勉
(北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学講座 歯周・歯内療法学教室)
Effect of ultrasonic irrigation with cetylpyridinium chloride mouth rinse on deep periodontal
pockets with bleeding on probing in supportive periodontal therapy
○Taro Washizu, Takahide Nishio, Ayumu Shimada, Go Yanagisawa, Kosuke Ogawa,
Tsutomu Sugaya
(Department of Periodontology and Endodontology, Faculty of Dental Medicine,
Hokkaido University)
- P-41
[2504] 歯周疾患治療用歯磨剤アセス[®]の歯周病患者に対する臨床パラメーターと細菌学的評価
○白川 哲¹, 松島 友二¹, 早田 優樹¹, 中野 瑤子¹, 仲田 桃子¹, 永島 百合¹,
二階堂 雅彦², 五味 一博¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 二階堂歯科医院²)
Clinical parameters and bacteriological evaluation of Aセス[®] for periodontal therapeutic
toothpaste
○Satoshi Shirakawa¹, Yuuji Matsushima¹, Yuuki Hayata¹, Youko Nakano¹,
Momoko Nakata¹, Yuri Nagashima¹, Masahiko Nikaido², Kazuhiro Gomi¹
(Tsurumi University School of Dental Medicine, Department of Periodontology¹,
Nikaido Dental Clinic²)
- P-42
[3002] 高密度植毛歯ブラシを用いたプラーク除去効果の検討
○平井 亮, 井川 貴博, 加納 千博, 吉田 直晃, 大津 杏理, 池田 裕一, 水谷 幸嗣,
和泉 雄一
(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野)
Clinical evaluation of the high density type toothbrush on plaque removal
○Makoto Hirai, Takahiro Ikawa, Chihiro Kanou, Naoaki Yoshida, Anri Ohtsu,
Yuuichi Ikeda, Kouji Mizutani, Yuuichi Izumi
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental sciences, Tokyo
Medical and Dental University)

ポスター会場 (第1日)

- P-43
[3101] 歯肉縁下に用いるエアフローチップの比較
○美濃 直輝¹, 小川 智久¹, 鈴木 麻美¹, 角田 憲祐¹, 藤倉 枝里子¹, 須永 健一¹,
前田 祐貴², 小林 博³
(日本歯科大学附属病院 総合診療科¹, 日本歯科大学 解剖学第一講座², 日本歯科大学³)
The compare of air flow tips for sub-gingival pocket
○Naoki Mino¹, Tomohisa Ogawa¹, Asami Suzuki¹, Norihito Tsunoda¹, Eriko Fujikura¹,
Kenichi Sunaga¹, Yuuki Maeda², Hiroshi Kobayashi³
(Division of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital¹, Department of
Anatomy, The Nippon Dental University², The Nippon Dental University³)
- P-44
[2111] 東京医科歯科大学歯学部第5・第6学年の歯周治療臨床実習の現状
○青木 章¹, 竹内 康雄¹, 秋月 達也¹, 水谷 幸嗣¹, 片桐 さやか¹, 池田 裕一¹,
前川 祥吾¹, 渡辺 数基¹, 松浦 孝典¹, 大津 杏理¹, 柿崎 翔¹, 駒崎 利奈¹,
三上 理沙子¹, 秀島 雅之², 二階堂 徹³, 荒木 孝二⁴, 和泉 雄一¹
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野¹, 東京医科歯科大学快眠歯科
(いびき・無呼吸) 外来², 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野³,
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯学教育システム評価学分野⁴)
Current status of clinical practice of periodontal therapy by predoctoral dental students at
Tokyo Medical and Dental University (TMDU)
○Akira Aoki¹, Yasuo Takeuchi¹, Tatsuya Akizuki¹, Koji Mizutani¹, Sayaka Katagiri¹,
Yuichi Ikeda¹, Shogo Maekawa¹, Kazuki Watanabe¹, Takanori Matsuura¹, Anri Ohtsu¹,
Sho Kakizaki¹, Rina Komazaki¹, Risako Mikami¹, Masayuki Hideshima², Toru Nikaido³,
Kouji Araki⁴, Yuichi Izumi¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University¹, Dental Clinic for Sleep Disorders (Apnea and
Snoring), Tokyo Medical and Dental University², Department of Cariology and
Operative Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical
and Dental University³, Educational System in Dentistry, Graduate School of Medical
and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University⁴)
- P-45
[2206] Evaluation the biological effects of Ozone Ultrafine-Bubble Water *in vitro*
○Anongwee Leewananthawet¹, Shinichi Arakawa², Tokuju Okano³, Hiroshi Ashida³,
Yuichi Izumi¹, Toshihiko Suzuki³
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo
Medical and Dental University¹, Department of Lifetime Oral Health Care Sciences,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University²,
Department of Bacterial Pathogenesis, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Tokyo Medical and Dental University³)
- P-46
[2204] Josamycin, a macrolide antibiotic with a 16-atom lactone ring, suppresses *Prevotella intermedia*
lipopolysaccharide-induced production of nitric oxide and interleukin-1 β in murine macrophages
○Sung-Jo Kim¹, Eun-Young Choi², In Soon Choi², So-Hui Choe², Jin-Yi Hyeon²
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Pusan National University¹,
Department of Biological Science, College of Medical and Life Sciences, Silla University²)
- P-47
[2504] Evaluation change of tissue volume between two different cross-linked types of collagen
membrane in ridge preservation
○Jungtae Lee, Dajung Lee, Jeongmin Ko, Sungtae Kim
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Seoul National University)

ポスター会場（第1日）



P-48
[2504]

Clinical and microbiological effects of additional use of erythritol powder air polishing device on non-surgical periodontal therapy

○Eon Jeong Park, Ji-Young Joo, Jeomil Choi, Ju-Youn Lee, Dae-Hee Ahn, Yu-Jeong Song
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Pusan National University, Yangsan, Korea.)

P-49
[2504]

Estimation of cholesterol and C- reactive protein levels in adults with and without periodontitis- a cross sectional study

○Shivalal Sharma Khanal¹, Madhab Lamsal², Jyotsna Rimal³
(Periodontology and Oral Implantology, College of Dental Surgery, B P Koirala Institute of Health Sciences¹, Department of Biochemistry, BPKIHS, Dharan, Nepal², Department of Oral Medicine and Radiology, BPKIHS, Dharan, Nepal³)

企業展示 (10 : 00～17 : 40)

A会場（第2日）

A会場（京王プラザホテル 本館5F コンコード）**第2日 6月2日（土）****倫理委員会企画講演（8：40～9：30）**

[研修コード] 座長 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 小方 頼昌 先生
 [2101] デジタル時代の研究倫理と論文指導
 東北大学大学院医学系研究科 大隅 典子 先生

特別講演II（9：50～11：20）

[研修コード] 座長 東京歯科大学歯周病学講座 齋藤 淳 先生
 [2504] Details in periodontal surgical techniques for periodontal regeneration and soft tissue handling to promote stable outcome and aesthetics
 Department of Periodontology, University of Milan, Italy
 Professor Giulio Rasperini

ランチョンセミナーIII（11：40～12：30）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
 [研修コード] 座長 慶応義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 中川 種昭 先生
 [2504] 歯周治療、インプラント治療でのマウスリンスの役割を再考する
 東京歯科大学水道橋病院／東京都開業 二階堂 雅彦 先生

シンポジウムIII（13：10～14：40）

座長 日本歯周病学会理事長 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室
 [研修コード] 栗原 英見 先生
 [2504] 歯周領域における再生的アプローチ ―その現状と課題―
 東京歯科大学水道橋病院／東京都開業 二階堂 雅彦 先生
 東京歯科大学解剖学講座 阿部 伸一 先生
 大阪府開業 浦野 智 先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（14：50～15：00）**認定医・専門医教育講演（15：00～15：50）**

[研修コード] 座長 松本歯科大学歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生
 [2504] 認定医申請のポイント
 九州歯科大学 口腔機能学講座 歯周病学分野 中島 啓介 先生

B会場（第2日）



B会場（京王プラザホテル 南館5F エミネンス）

歯科衛生士シンポジウム（9：00～10：30）

さあ、「歯科衛生士」の話をしよう！

ー歯科衛生士の視点からの臨床ー

[研修コード]

座長 朝日大学歯科衛生士専門学校 荒木 美穂 先生
日本大学歯学部附属歯科病院歯科衛生室 坂井 雅子 先生

[2504]

歯科衛生士の臨床に科学的な思考をとりいれて

宮城高等歯科衛生士学院 佐藤 陽子 先生

[2504]

歯科衛生の視点をもつということ

九州歯科大学歯学部口腔保健学科／医療法人社団皓歯会 溝部 潤子 先生

[2504]

臨床と教育をつなぐ歯科衛生ケアプロセス

九州歯科大学歯学部口腔保健学科 中道 敦子 先生

ベストハイジニスト賞授賞式（10：50～11：00）

歯科衛生士教育講演（11：00～11：50）

[研修コード]

座長 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 坂上 竜資 先生

[2904]

障がい者・要介護高齢者における歯周治療の展開

東京都立心身障害者口腔保健センター 関野 仁 先生

ランチョンセミナーⅣ（12：10～13：00）

[研修コード]

共催：ヒューフレディ・ジャパン合同会社

座長 東京歯科大学歯周病学講座 齋藤 淳 先生

[2906]

超高齢社会に求められる歯周病予防と治療のベーシック

東京医科歯科大学名誉教授（歯周病学分野） 和泉 雄一 先生

C会場（第2日）

C会場（京王プラザホテル 南館4F 錦）

一般演題口演5 O-24～O-27（9：00～9：40）

【演題番号】

[研修コード]

座長 大阪歯科大学 歯周病学講座 梅田 誠 先生

O-24

[2402]

糖尿病と歯周病に関連したアンケート調査

第二報 糖尿病治療と歯科受診との関連性について

○黒澤 正雄¹, 遠藤 義樹¹, 鈴木 俊一¹, 松浦 政彦¹, 工藤 努¹, 藤本 淳¹, 豊田 康夫¹,
佐藤 寿久¹, 金子 博純²(盛岡市歯科医師会¹, 盛岡市医師会内科医会²)

Questionnaire survey related to diabetes and periodontal disease

Part 2 On the relationship between diabetes treatment and dental examination

○Masao Kurosawa¹, Yoshiki Endo¹, Shunichi Suzuki¹, Masahiko Matsuura¹,
Tsutomu Kudo¹, Atsushi Fujimoto¹, Yasuo Toyoda¹, Toshihisa Sato¹, Hirozumi Kaneko²
(Morioka Dental Association¹, Morioka Medical Association²)

O-25

[2402]

糖尿病重症度により層別したPISAによる歯周病重症度と動脈硬化との関連

○杉 典子¹, 坪井 綾香², 畑中 加珠², 江口 依里³, 荻野 景規³, 吉良 友里⁴, 三浦 晶子⁴,
土居 健太郎⁴, 高柴 正悟²(洛和会音羽病院 京都口腔健康センター¹, 岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 歯周病
態学分野², 岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 公衆衛生学分野³, 洛和会音羽病院 糖
尿病・内分泌・生活習慣病センター⁴)Relationship between periodontal disease severity by PISA and arteriosclerosis stratified by
diabetes severity○Noriko Sugi¹, Ayaka Tsuboi², Kazu Hatanaka², Eri Eguchi³, Keiki Ogino³, Yuri Kira⁴,
Masako Miura⁴, Kentaro Doi⁴, Shogo Takashiba²(Rakuwakai Otowa Hospital Kyoto Oral Health Center¹, Department of
Pathophysiology-Periodontal Science Okayama University Graduate School of Medicine,
Dentistry and Pharmaceutical Sciences², Okayama University Graduate School of
Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Department of Public Health³,
Rakuwakai Otowa Hospital Diabetes and Endocrinology Center⁴)



O-26
[2199]

歯周病専門医申請症例の臨床データを用いた歯周炎症表面積 (PISA) の基準値の検討

○畑中 加珠¹, 平田 貴久², 三辺 正人², 山本 龍生³, 内藤 徹⁴, 山本 松男⁵, 佐藤 秀一⁶, 石幡 浩志⁷, 稲垣 幸司⁸, 三谷 章雄⁹, 中島 啓介¹⁰, 漆原 譲治¹¹, 高柴 正悟¹

(岡山大学病院歯周科／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 神奈川県大学大学院歯学研究科歯周病学分野², 神奈川県大学大学院歯学研究科社会歯科学分野³, 福岡歯科大学高齢者歯科学分野⁴, 昭和大学歯学部歯周病学講座⁵, 日本大学歯学部歯周病学講座⁶, 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野⁷, 愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科⁸, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座⁹, 九州歯科大学歯学科歯周病学分野¹⁰, 株式会社FOD¹¹)

Investigation of the standard value of periodontal inflamed surface area (PISA) using clinical data of periodontist's application cases

○Kazu Hatanaka¹, Takahisa Hirata², Masato Minabe², Tatsuo Yamamoto³, Toru Naito⁴, Matsuo Yamamoto⁵, Shuichi Sato⁶, Hiroshi Ishihata⁷, Koji Inagaki⁸, Akio Mitani⁹, Keisuke Nakashima¹⁰, Jyoji Urushihara¹¹, Shogo Takashiba¹

(Department of Patho-physiology/Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Division of Periodontology, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University², Division of Dental Sociology, Graduate School of Dentistry, Kanagawa Dental University³, Department of Geriatric Dentistry, Fukuoka Dental College⁴, Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry⁵, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry⁶, Division of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry⁷, Department of Dental Hygiene, Aichi-Gakuin University Junior College⁸, Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University⁹, Division of Periodontology, Kyushu Dental University¹⁰, Corporation FOD¹¹)

O-27
[2114]

性別と年齢で層別した東日本大震災後の心理社会的要因と口腔内環境との関連：福島県「県民健康調査」

○坪井 綾香¹, 江口 依里², 大森 一弘³, 山本 直史³, 伊藤 達男², 長岡 憲次郎², 大平 哲也⁴, 荻野 景規², 高柴 正悟¹

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野², 岡山大学病院歯周科³, 福島県立医科大学医学部疫学講座⁴)

An association between psychosocial factors and oral condition by gender and age after the Great East Japan Earthquake: the Fukushima Health Management Survey

○Ayaka Tsuboi¹, Eri Eguchi², Kazuhiro Omori³, Tadashi Yamamoto³, Tatsuo Ito², Kenjiro Nagaoka², Tetsuya Ohira⁴, Keiki Ogino², Shogo Takashiba¹

(Department of Pathophysiology - Periodontal Science Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Department of Public Health, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences², Okayama University Hospital Department of Periodontics & Endodontics³, Department of Epidemiology, Fukushima Medical University School of Medicine⁴)

ランチョンセミナーV (12:10~13:00)

[研修コード]

共催：ストロマン・ジャパン株式会社

[2504]

エムドゲインを用いた歯周組織再生療法の治療評価

大阪府開業 浦野 智 先生

D会場（第2日）

D会場（京王プラザホテル 南館3F グレース）**歯科衛生士回演 HO-01～HO-02（9：00～9：20）****座長 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座 歯周病学分野 渋谷 俊昭 先生**HO-01
[2599]

歯周病重症度と口腔関連QOLとの関連性

○横谷 亜希子^{1,2}, 中居 伸行¹, 松山 美和³(なかい歯科¹, 徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻², 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔機能管理学分野³)

Relationship between the severity of periodontal disease and oral health related quality of life

○Akiko Yokotani^{1,2}, Nobuyuki Nakai¹, Miwa Matsuyama³(Nakai Dental Office¹, Department of Oral Health Care, Institute of Oral Sciences, The University of Tokushima Graduate School², Department of Oral Health Care and Rehabilitation, Institute of Biomedical Sciences, The University of Tokushima Graduate School³)HO-02
[2504]

慢性歯周炎患者にエムドゲインゲルを用いた歯周組織再生療法を行った一症例

○佐藤 ゆかり

(ひろた歯科)

A case of periodontal tissue regeneration therapy using Emdogain gel for patients with chronic periodontitis

○Yukari Sato

(Hirota Dental Clinic)

ランチョンセミナーVI（11：40～12：30）

[研修コード]

共催：株式会社デンタリード

[2504]

歯周組織再生療法におけるマテリアルの選択

有楽町デンタルオフィス 片山 明彦 先生

市民公開講座（13：00～14：00）

後援：東京都

[研修コード]

座長 東京歯科大学歯周病学講座 富田 幸代 先生

[2599]

健康を守るための口腔細菌との付き合い方

東京歯科大学微生物学講座 石原 和幸 先生



ポスター会場（京王プラザホテル 本館4F 花）

ポスター受付・掲示 8:30 ~ 10:00

ポスター展示・閲覧

歯科衛生士 10:00 ~ 13:30 / 14:20 ~ 17:10

臨床（認定医・専門医）10:00 ~ 16:20

ポスター討論

歯科衛生士 13:30 ~ 14:20

臨床（認定医・専門医）16:20 ~ 17:10

ポスター撤去 17:10 ~ 17:40

【演題番号】

[研修コード]

再掲最優秀
[2402]

最優秀ポスター賞受賞（60周年記念京都大会）**再掲**

2型糖尿病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行なった1症例

○勝沼 隆之

（勝沼歯科医院）

A case of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis patient with type-2 diabetes

○Takayuki Katsunuma

（Katsunuma Dental Clinic）

再掲優秀
[2504]

優秀ポスター賞受賞（60周年記念京都大会）**再掲**

広汎型重度慢性歯周炎患者の18年の治療経過

○村上 和彦, 前田 智永, 荒井 太輔, 島添 崇暢

（医療法人村上歯科医院）

A case report of generalized advanced chronic periodontitis treatment with 18-years follow-up

○Kazuhiko Murakami, Tomonaga Maeda, Daisuke Arai, Takanobu Simazoe

（Murakami Dental Clinic）

再掲ベストハイジニスト
[2504]

ベストハイジニスト賞受賞（60周年記念京都大会）**再掲**

非外科的歯周治療により改善した薬物性歯肉増殖を伴う慢性歯周炎の一症例

○田中 吏絵, 草場 裕美, 志摩 沙耶佳, 平橋 香, 中村 恵子, 古賀 千尋, 金子 高士

（福岡歯科大学口腔医療センター）

A case of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth improved by nonsurgical periodontal therapy

○Rie Tanaka, Hiromi Kusaba, Sayaka Shima, Kaori Hirahashi, Keiko Nakamura,

Chihiro Koga, Takashi Kaneko

（Fukuoka Dental College Center for Oral Diseases）

ポスター会場（第2日）

臨床（認定医・専門医）ポスター DP-01～DP-63

【演題番号】

[研修コード]

- DP-01
[2504] 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○杉原 俊太郎, 三辺 正人
(神奈川県立歯科大学口腔総合医療学講座歯周病学分野)
A case report: Interdisciplinary approach for a generalized moderate chronic periodontitis
○Shuntarou Sugihara, Masato Minabe
(Division of Periodontology Department of Oral Interdisciplinary Medicine Kanagawa Dental University)
- DP-02
[2504] 骨移植術野を歯肉結合組織による有茎弁にて完全閉鎖し、安定した骨レベルを獲得した広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
○迫田 賢二, 野口 和行
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野)
A case report of a severe chronic periodontitis patient who acquired stable bone level following complete closure of bone graft site by pedicle flap
○Kenji Sakoda, Kazuyuki Noguchi
(Department of Periodontology Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- DP-03
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者の一症例
○山口 英久
(ヒデ・デンタルクリニック)
A case report of chronic periodontitis patient
○Hidehisa Yamaguchi
(Hide Dental Clinic)
- DP-04
[2504] 重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例
○瀬戸 康博
(瀬戸歯科クリニック)
A case report of comprehensive treatment for a patient with severe chronic periodontitis
○Yasuhiro Seto
(Seto Dental Clinic)
- DP-05
[2504] 歯肉縁下カリエスを含む中等度慢性歯周炎に対して矯正的挺出と歯周外科を行った1症例
○南崎 信樹, 上領 梨華, 綿屋 裕美
(南崎歯科医院)
A case report of extrusion and periodontal surgery for moderate chronic periodontitis with subgingival caries
○Nobuki Minamizaki, Rika Kamiryo, Hiromi Wataya
(Minamizaki Dental Office)
- DP-06
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対し、クロスアーチブリッジで対応した症例
○加藤 宏明
(かとう歯科)
Cross-arch bridge counterparts for patients with generalized severe chronic periodontitis
○Koumei Katou
(Katousika)

ポスター会場（第2日）

- DP-07
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対してインプラント治療を利用して咬合再構成を行った一症例
○奥谷 暢広
(エーデルワイスデンタルクリニック)
A case report of occlusal reconstruction using implant treatment for a patient with generalized advanced chronic periodontitis
○Nobuhiro Okutani
(Edelweiss Dental Clinic)
- DP-08
[2504] 非外科的治療だけを行った根分岐部病変の予後
○佐藤 謙次郎
(佐藤歯科医院)
Prognosis of furcation involvement with non-surgical therapy
○Kenjiro Sato
(Sato Dental Clinic)
- DP-09
[2504] 垂直性骨欠損に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○田中 弘貴, 菅井 健二, 奈良 嘉峰, 長岡 若菜
(医療法人社団 菅井歯科医院 藤沢)
A case report of periodontal regenerative therapy for intrabony defect
○Hirotaka Tanaka, Kenji Sugai, Yoshitaka Nara, Wakana Nagaoka
(Sugai Dental Clinic Fuzisawa)
- DP-10
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周外科治療を行った一症例
○青山 典生¹, 松浦 孝典²
(神奈川歯科大学口腔統合医療学講座¹, 東京医科歯科大学歯周病学分野²)
A case report of periodontal surgical treatment for generalized aggressive periodontitis
○Norio Aoyama¹, Takanori Matsuura²
(Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Kanagawa Dental University¹,
Department of Periodontology, Tokyo Medical and Dental University²)
- DP-11
[2504] 歯周基本治療に治療抵抗性を示した広汎型侵襲性歯周炎患者に対して、強化歯周治療と歯周組織再生治療を行い12年経過した一症例
○河野 寛二^{1,2}, 中西 利依¹, 原井 一雄², 三辺 正人²
(医療法人こうの歯科医院¹, 神奈川歯科大学口腔統合医療学講座歯周病学分野²)
A twelve-year follow-up case report of intensive periodontal treatment and periodontal regenerative therapy for generalized aggressive periodontitis resisted initial preparation
○Kanji Kouno^{1,2}, Rie Nakanishi¹, Kazuo Harai², Masato Minabe²
(Medical corporation Kouno Dental Clinic¹, Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, School of Dentistry, Kanagawa Dental University²)
- DP-12
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎に歯周外科治療を行った18年経過症例
○菅原 香
(月潟歯科クリニック)
A case report of Generalized Aggressive Periodontitis treatment with 18-years follow-up
○Kaori Sugawara
(Tsukigata Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-13
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者の23年の経過
○川崎 輝子, 川崎 雅敏
(川崎歯科医院)
A case report of Generalized Aggressive periodontitis for 23-years follow up
○Teruko Kawasaki, Masatoshi Kawasaki
(Kawasaki Dental Office)
- DP-14
[2504] 広汎性早期発症型（侵襲性）歯周炎患者の35年間の経過報告
○根津 雄一¹, 久保田 健彦², 根津 新³
(根津歯科医院¹, 新潟大学医歯学総合病院歯周病科², 新潟大学大学院医歯学総合研究科
歯周診断・再建学分野³)
A case report of generalized early onset (aggressive) periodontitis after 35-years follow-up
○Yuichi Nezu¹, Takehiko Kubota², Arata Nezu³
(Nezu Dental Clinic¹, Division of Periodontology, Niigata University of Medical and
Dental Hospital², Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science,
Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences³)
- DP-15
[2504] 広汎型中等度慢性歯周炎患者の12年経過症例
○竹山 煥一
(タケヤマ歯科)
A case report of generalized moderate chronic periodontitis followed up for 12-years
○Kanichi Takeyama
(Takeyama Dental Office)
- DP-16
[2504] 歯列不正を伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った15年経過症例
○木暮 隆司, 廣瀬 明日香, 安本 茉莉
(木暮歯科クリニック)
Comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis with malocclusion: a 15-year
follow-up
○Takashi Kigure, Asuka Hirose, Mari Yasumoto
(Kigure Dental Clinic)
- DP-17
[2504] 上顎中切歯の歯内-歯周病変に対して部分矯正治療と自家骨移植術を行い歯科インプラント治療
を回避した一症例
○鈴木 里紗¹, 井手口 英隆¹, 本郷 昌一¹, 大森 一弘², 山本 直史², 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座歯周病態学分野¹,
岡山大学病院歯周科²)
A case report of a upper central incisor with endodontic-periodontic lesion treated by partial
orthodontic therapy and autogenous bone graft instead of dental implant treatment
○Risa Suzuki¹, Hidetaka Ideguchi¹, Shoichi Hongo¹, Kazuhiro Omori²,
Tadashi Yamamoto², Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University, Graduate
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Department of
Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital²)

- DP-18
[2402] 歯周炎併発の関節リウマチ患者に対して歯周治療を行った一症例
○小林 哲夫^{1,2}
(新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・
再建学分野²)
A clinical case report of periodontal therapy for the patients with rheumatoid arthritis and
periodontitis
○Tetsuo Kobayashi^{1,2}
(General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental
Hospital¹, Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical
and Dental Sciences²)
- DP-19
[2504] Red complex を有する慢性歯周炎患者に歯周基本治療と抗菌療法を併用し治療を行った一症例
○荒木 秀文
(荒木歯科医院)
A case report of initial preparation and periodontal antimicrobial therapy for a periodontitis
patient with the red complex
○Hidefumi Araki
(Araki Dental Clinic)
- DP-20
[2504] 慢性歯周病患者に抗菌療法を併用した歯周治療を行った7年経過症例
○井上 優
(優・井上歯科クリニック)
A case of 7 years later that used an antimicrobial therapy to a chronic periodontal disease
patient
○Yu Inoue
(Yu・Inoue Dental Clinic)
- DP-21
[2504] 根分岐部病変を伴う重度慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療を中心に行った一症例
○増田 勝実
(医療法人社団 明徳会 福岡歯科)
Treatment using mainly initial preparation for generalized severe chronic periodontitis with
furcation involvement: a case report
○Katsumi Masuda
(Fukuoka Dental Clinic)
- DP-22
[2504] ドライマウスを伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った一症例
○有賀 庸泰
(有賀歯科クリニック)
A case report of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis patient
with the dry mouth
○Nobuyasu Ariga
(Ariga Dental Clinic)
- DP-23
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者に歯周外科治療で対応した一症例
○鏡 智雄¹, 荒木 久生², 川邊 好弘², 溝部 健一², 浅見 健介²
(かかみ歯科医院¹, 明海大学歯学部²)
A case report of surgical periodontal treatment for generalized chronic periodontitis patient
○Tomoo Kagami¹, Hisao Araki², Yoshihiro Kawabe², Kenichi Mizobe², Kensuke Asami²
(Kagami Dental Clinic¹, Meikai University, School of Dentistry²)

ポスター会場（第2日）

- DP-24
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った一症例
○谷本 博則¹, 荒木 久生²
(医療法人谷本歯科医院¹, 明海大学歯学部²)
A case report of Comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis
○Hironori Tanimoto¹, Hisao Araki²
(Tanimoto Dental Clinic¹, Meikai University School of Dentistry²)
- DP-25
[2504] 重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った症例
○山田 雄一
(山田雄一歯科医院)
A case report of comprehensive treatment for severe chronic periodontitis
○Yuichi Yamada
(Yamada Yuichi Dental Clinic)
- DP-26
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者の包括的歯科治療
○金田 ゆかり¹, 菅 麻美¹, 尾崎 邦夫²
(医療法人社団愛泉会 たんぽぽ歯科クリニック¹, AGO²)
Comprehensive periodontal therapy for generalized severe chronic periodontitis
○Yukari Kaneda¹, Asami Suga¹, Kunio Ozaki²
(Tannpopo Dental Clinic¹, AGO²)
- DP-27
[2504] 中等度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一症例
○坂東 由記子, 宮田 敦
(宮田歯科クリニック)
A case report of comprehensive treatment for a patient with moderate chronic periodontitis
○Yukiko Bando, Atsushi Miyata
(Miyata Dental Clinic)
- DP-28
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者に対しブロック骨移植によるGBRリカバリー処置を伴うインプラント治療に矯正治療を併用した咬合再構成の一症例
○村中 哲也¹, 南崎 信樹²
(村中歯科医院¹, 南崎歯科医院²)
A case of occlusal reconstruction using implants and veneer graft as a recovery method of guided bone regeneration (GBR) and orthodontic treatment for generalized chronic periodontitis
○Tetsuya Muranaka¹, Nobuki Minamizaki²
(Muranaka Dental Clinic¹, Minamizaki Dental Clinic²)
- DP-29
[2504] 広汎型中等度慢性歯周炎患者に対し、インプラントにて咬合回復した症例
○岩崎 由紀子¹, 石岡 康明¹, 中村 卓¹, 内川 竜太郎¹, 中村 圭吾¹, 宮國 茜¹,
岩崎 拓也¹, 各務 秀明², 石原 裕一¹, 吉成 伸夫¹
(松本歯科大学歯科保存学講座¹, 松本歯科大学口腔顎顔面外科学講座²)
A case report of occlusion recovery by implants for patients with broad type moderate chronic periodontitis
○Yukiko Iwasaki¹, Yasuaki Ishioka¹, Suguru Nakamura¹, Ryutaro Uchikawa¹,
Keigo Nakamura¹, Akane Miyakuni¹, Takuya Iwasaki¹, Hideaki Kagami²,
Yuichi Ishihara¹, Nobuo Yoshinari¹
(Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University¹, Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Matsumoto Dental University²)

ポスター会場（第2日）

- DP-30
[2504] 若年女性に発症した広汎型慢性歯周炎の20年経過症例
○香坂 陽介, 植田 典子
(〔医〕おひさま香坂歯科医院)
A case report of young female generalized chronic periodontitis patient treated for 20 years
○Yosuke Kosaka, Noriko Ueda
(Medical Corporation Ohisama Kosaka Dental Clinic)
- DP-31
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○片山 明彦¹, 剣持 正浩¹, 武内 崇博², 飯島 佑斗³, 齋藤 淳², 中川 種昭³
(有楽町デンタルオフィス¹, 東京歯科大学歯周病学講座², 慶應義塾大学病院医学部歯科・口腔外科学教室³)
Comprehensive treatment including periodontal regenerative therapy for generalized aggressive periodontitis: A case report
○Akihiko Katayama¹, Masahiro Kemmochi¹, Takahiro Takeuchi², Yuto Iijima³, Atsushi Saito², Taneaki Nakagawa³
(Yurakucho Dental Office¹, Department of Periodontology, Tokyo Dental College², Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University³)
- DP-32
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○志茂 泰教
(しもデンタルクリニック)
A case report of periodontal regenerative therapy for the patient with generalized aggressive periodontitis
○Yasumichi Shimo
(Shimo Dental Clinic)
- DP-33
[2504] 早期歯周外科治療により改善した限局型侵襲性歯周炎 —11年経過症例—
○山田 潔, 北見 瑛一, 藤本 徹生
(山田歯科成瀬クリニック)
A 11-years follow up case of localized aggressive periodontitis improved by early phase of periodontal surgery
○Kiyoshi Yamada, Eiichi Kitami, Tetsuo Fujimoto
(Yamada Dental Naruse Clinic)
- DP-34
[2504] 広汎型重度侵襲性歯周炎患者に対してGTR法と矯正治療を行い20年経過した一症例
○米良 豊常
(米良歯科医院)
A case report of generalized aggressive periodontitis patient treated with GTR therapy and orthodontic treatment for 20 years follow up
○Toyotsune Mera
(Mera Dental Clinic)
- DP-35
[2504] 歯間離開を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者の中期予後評価
○添島 正和
(添島歯科クリニック)
Case report: Middle term prognosis of Patient with generalized severe periodontitis and diastema
○Masakazu Soejima
(Soejima Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-36
[2504] 咬合性外傷を伴う中等度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った一症例
○榎本 拓哉^{1,2}, 宮田 敦¹, 山本 松男²
(医療法人社団明慶会 宮田歯科クリニック¹, 昭和大学歯学部歯周病学講座²)
A case report of comprehensive periodontal therapy for moderate chronic periodontitis with occlusal trauma
○Takuya Enomoto^{1,2}, Atsushi Miyata¹, Matsuo Yamamoto²
(Medical Corporation Meikeikai Miyata Dental Clinic¹, Department of Periodontology Showa University of Dentistry²)
- DP-37
[2504] 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った症例
○高野 清史
(高野歯科医院)
A case report of comprehensive periodontal treatment including periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis with occlusal trauma
○Kiyofumi Takano
(Takano Dental Office)
- DP-38
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を含む包括的歯周治療を行った1症例
○加藤 開, 宮田 隆
(PSTP)
A case report of comprehensive periodontal treatment with periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis
○Kai Kato, Takashi Miyata
(Perio-kai Specialist Training Course for Periodontology)
- DP-39
[2504] 中等度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○長岡 若菜, 菅井 健二, 奈良 嘉峰, 田中 弘貴
(医療法人社団聖カリスタス会 菅井歯科医院)
A case report of periodontal regenerative therapy for moderate chronic periodontitis
○Wakana Nagaoka, Kenji Sugai, Yoshitaka Nara, Hirotaka Tanaka
(Medical corporation St. calistus Sugai Dental Clinic)
- DP-40
[2504] 下顎大臼歯部垂直性骨欠損に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○福原 康弘, 成田 大輔, 飯田 麻以, 塩見 信行
(しおみ歯科クリニック)
A case report of periodontal tissue regenerative therapy for vertical bone defect in the mandibular molar
○Yasuhiro Fukuhara, Daisuke Narita, Mai Iida, Nobuyuki Shiomi
(Shiomi Dental Clinic)
- DP-41
[2504] 中等度慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法および自家歯牙移植を行った一症例
○紺野 有紀子¹, 加藤 麻友², 石塚 元規³, 張 家誠³, 山本 松男²
(桜岡歯科医院¹, 昭和大学歯学部歯周病学講座², 林歯科クリニック³)
Treatments of periodontal therapy including periodontal regeneration and transplantation of tooth in a patient with moderate chronic periodontitis: a case report
○Yukiko Konno¹, Mayu Kato², Motonori Ishizuka³, Kasei Cho³, Matsuo Yamamoto²
(Sakuraoka Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry², Hayashi Dental Clinic³)

- DP-42
[2504]
- 付加的縫合を加える事により歯周組織再生療法の治療成績向上を試みた一症例
○服部 俊嗣^{1,2}, 鷗飼 孝²
(はっとり歯科医院¹, 長崎大学歯学部歯周病治療室 (保存2)²)
A case report: To improve the result of tissue regeneration therapy by additional sutures
○Toshitsugu Hattori^{1,2}, Takashi Ukai²
(Hattori Dental Clinic¹, Nagasaki University Periodontal Disease Division²)
- DP-43
[2504]
- 広汎型重度慢性歯周炎患者において歯周組織再生療法と局所矯正治療により改善を認めた一症例
○両角 俊哉^{1,5}, 保莉 崇大², 野村 隆³, 久保田 健彦¹, 小松 康高¹, 高橋 直紀⁴,
奥田 一博², 三辺 正人⁵, 吉江 弘正^{1,2}
(新潟大学医歯学総合病院予防・保存系歯科歯周病科¹, 新潟大学大学院医歯学総合研究
科口腔生命科学専攻摂食環境制御学講座歯周診断・再建学分野², 野村歯科医院³, 新潟
大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター⁴, 神奈川歯科大学大学院口
腔統合医療学講座歯周病学分野⁵)
A case report of generalized severe chronic periodontitis treated with periodontal regenerative
therapy and minor tooth movement
○Toshiya Morozumi^{1,5}, Takahiro Hokari², Takashi Nomura³, Takehiko Kubota¹,
Yasutaka Komatsu¹, Naoki Takahashi⁴, Kazuhiro Okuda², Masato Minabe⁵,
Hiromasa Yoshie^{1,2}
(Division of Periodontics, Department of Preventive and Conservative Dentistry, Niigata
University Medical & Dental Hospital¹, Division of Periodontology, Department of Oral
Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences²,
Nomura Dental Clinic³, Research Center for Advanced Oral Science, Niigata University
Graduate School of Medical and Dental Sciences⁴, Division of Periodontology,
Department of Oral Interdisciplinary medicine, Kanagawa Dental University Graduate
School of Dentistry⁵)
- DP-44
[2504]
- 咬合性外傷を伴う重度歯周炎患者の幅広の骨内欠損に対し、EMDと自家骨移植を併用した再生
療法を行い、11年経過した症例
○山口 将日^{1,2}, 石山 沙織¹, 溝口 未可¹, 加藤 熙²
(山口歯科医院¹, 加藤歯周病研究所²)
11-years follow-up report of periodontal regenerative therapy utilizing EMD and autogenous
bone graft for severe chronic periodontitis with occlusal trauma and broad intrabony defect
○Masahi Yamaguchi^{1,2}, Saori Ishiyama¹, Mika Mizoguchi¹, Hiroshi Katou²
(Yamaguchi Dental Office¹, Katou Institute of Periodontology²)
- DP-45
[2504]
- 咬合性外傷を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対し包括的治療を行った12年経過症例
○齋藤 綾一郎^{1,2}, 小方 頼昌^{2,3}
(齋藤歯科医院¹, 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座², 日本大学松戸歯学部口腔科学研究
所³)
A 12-year follow up case report of comprehensive periodontal treatment for generalized severe
chronic periodontitis patient with occlusal trauma
○Ryoichiro Saito^{1,2}, Yorimasa Ogata^{2,3}
(Saito Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Nihon University School of
Dentistry at Matsudo², Research of Oral Science, Nihon University School of Dentistry
at Matsudo³)

ポスター会場 (第2日)

- DP-46
[2504] 全身疾患を伴った広汎型重度慢性歯周炎患者の24年の治療経過
○齋藤 政一
(医療法人社団政志会 サイトウ歯科)
Twenty four years follow-up study on the patient having a systemic disease with severe generalized chronic periodontitis
○Masakazu Saito
(Saito Dental Clinic)
- DP-47
[2504] 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎患者における27年間の症例報告
○野澤 健
(野沢歯科医院)
A 27-years case report in chronic periodontitis patient with occlusal trauma
○Takeshi Nozawa
(Nozawa Dental Office)
- DP-48
[2504] 下顎前歯部に癒着歯を伴う歯内-歯周病変に対して歯周組織再生療法を行った1症例
○田島 聖士^{1,2}, 古谷 淳^{2,3}, 三辺 正人²
(AOI国際病院 歯科口腔外科¹, 神奈川歯科大学 口腔統合医療学講座歯周病学分野², 本町デンタルクリニック³)
A case of periodontal tissue regeneration therapy for endodontic-periodontal lesion with fused teeth of mandibular incisor
○Satoshi Tajima^{1,2}, Jun Furuya^{2,3}, Masato Minabe²
(Department of Dentistry and Oral Surgery, AOI Universal Hospital¹, Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, School of Dentistry, Kanagawa Dental University², Honcho Dental Clinic³)
- DP-49
[2504] 糖尿病患者に歯周組織再生治療を用いて包括的治療を行った一症例
○太田 幹夫^{1,2}, 田村 利之¹, 志和 忠志³, 三辺 正人¹
(神奈川歯科大学口腔統合医療学講座歯周病学分野¹, 富士フイルム健康管理センター歯科室², 富士フイルム健康管理センター内科³)
A case of comprehensive treatment using periodontal tissue regeneration treatment for diabetic patients
○Mikio Ota^{1,2}, Toshiyuki Tamura¹, Tadashi Shiwa³, Masato Minabe¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, School of Dentistry, Kanagawa Dental University¹, Department of Dentistry, FUJIFILM health Insurance Society², Department of Internal medicine, FUJIFILM health Insurance Society³)
- DP-50
[2504] 1型糖尿病を有する広汎型侵襲性歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った10年経過症例
○松本 ゆみ¹, 新井 英雄²
(グリーン歯科クリニック¹, 国立療養所 邑久光明園 歯科²)
A 10 year follow-up case of comprehensive periodontal treatment for generalized aggressive periodontitis patient with type-1 diabetes
○Yumi Matsumoto¹, Hideo Arai²
(Green Dental Clinic¹, National Sanatorium Oku-Komyoen²)

ポスター会場（第2日）

- DP-51
[2504] 2型糖尿病を伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療が奏功した一症例
○菊池 毅¹, 松原 達昭², 西川 徹¹, 鈴木 佑基¹, 澤田 憲孝¹, 稲垣 幸司^{1,3}, 成瀬 桂子², 三谷 章雄¹
(愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部内科学講座², 愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科³)
A case report of generalized severe chronic periodontitis patient with type 2 diabetes improved by initial periodontal therapy
○Takeshi Kikuchi¹, Tatsuaki Matsubara², Toru Nishikawa¹, Yuki Suzuki¹, Noritaka Sawada¹, Koji Inagaki^{1,3}, Keiko Naruse², Akio Mitani¹
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹, Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi Gakuin University², Department of Dental Hygiene, Aichi Gakuin University Junior College³)
- DP-52
[2402] 2型糖尿病を有する広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
○宮下 達郎, 室田 和成, 中川 種昭
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科)
A case report of severe generalized chronic periodontitis associated with type 2 diabetes mellitus with comprehensive treatment, including periodontal tissue regeneration therapy
○Tatsuro Miyashita, Kazunari Muroda, Taneaki Nakagawa
(Department of Dentistry & Oral Surgery Keio University School of Medicine)
- DP-53
[2504] 薬物性歯肉増殖を伴う慢性歯周炎患者に対して歯周治療を行った一症例
○石井 さやか
(石井歯科医院)
A case report of periodontal therapy for a patient of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth
○Sayaka Ishii
(Ishii Dental Clinic)
- DP-54
[2504] ワルファリン服用中の歯周炎患者に超音波スケーラーによる歯肉縁下デブリドメントで対応した症例
○宮尾 益佳
(宮尾歯科クリニック)
A case treated with subgingival debridement using ultrasonic scaler for periodontitis patient taking warfarin
○Masuyoshi Miyao
(Miyao Dental Clinic)
- DP-55
[2504] 慢性腎不全を伴う歯周炎患者に対して歯周基本治療を重視した一症例
○佐藤 奨
(中央歯科クリニック)
The importance of basic periodontal therapy on a periodontal patient with chronic renal failure: A case report
○Susumu Sato
(Central Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-56
[2402] 精神疾患を有する重度慢性歯周炎患者に対する侵襲度が必要最小限の治療例
○村田 裕美^{1,2}, 高柴 正悟³
(こころの医療センター五色台 歯科¹, 岡山大学病院歯周科², 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野³)
A case of minimal intervention for a severe chronic periodontitis patient with mental illness
○Hiromi Murata^{1,2}, Shogo Takashiba³
(Department of Dentistry, Medical Center of Psychiatry Goshikidai¹, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital², Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences³)
- DP-57
[2504] 重度慢性歯周炎に対し歯肉弁根尖側移動術と残根上義歯にて対応した一症例
○後藤 弘明^{1,2}, 藤田 貴久³, 齋藤 淳⁴
(ごとう 歯科¹, 東京歯科大学千葉病院², 三井住友銀行東京歯科診療所³, 東京歯科大学歯周病学講座⁴)
Treatment of severe chronic periodontitis by apically positioned flap and overdenture: a case report
○Hiroaki Goto^{1,2}, Takahisa Fujita³, Atsushi Saito⁴
(Goto Dental Clinic¹, Tokyo Dental College Chiba Hospital², Sumitomo Mitsui Banking Corporation Tokyo Dental Clinic³, Department of Periodontology, Tokyo Dental College⁴)
- DP-58
[3198] 上顎犬歯の歯肉退縮に対して根面被覆を行なった一症例
○草間 淳¹, 松田 哲^{1,2}, 大竹 千尋¹, 飯倉 拓也¹, 飯塚 奈々¹, 河方 知裕¹, 堀内 康志¹
(明海大学PDI東京歯科診療所¹, 明海大学歯学部機能保存回復学講座オーラルリハビリテーション学分野²)
A case of root coverage for gingival retraction of maxillary canine tooth
○Jun Kusama¹, Satoru Matsuda^{1,2}, Chihiro Otake¹, Takuya Iikura¹, Nana Iizuka¹, Tomohiro Kawakata¹, Yasushi Horiuchi¹
(PDI Tokyo Dental Clinic, Meikai University¹, Meikai University School of Dentistry of Restorative and Biomaterials Science Division of Oral Rehabilitation²)
- DP-59
[2799] 口唇移動術を用いて過度な歯肉露出の治療を行った患者の1年経過症例
○飯倉 拓也¹, 松田 哲^{1,2}, 大竹 千尋¹, 小澤 万純¹, 齋藤 大嵩^{1,3}, 長谷川 陽子^{1,3}
(明海大学歯学部PDI東京歯科診療所¹, 明海大学歯学部機能保存回復学講座 オーラル・リハビリテーション学分野², 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野³)
A 1 year report of patient treated excessive gingival display using a lip repositioning technique
○Takuya Iikura¹, Satoru Matsuda^{1,2}, Chihiro Otake¹, Masumi Ozawa¹, Hirotaka Saito^{1,3}, Yoko Hasegawa^{1,3}
(PDI Tokyo Dental Clinic, Meikai University¹, Meikai University School of Dentistry, Department of Restorative and Biomaterials Science Division of Oral Rehabilitation², Meikai University School of Dentistry, Department of Oral Biology & Tissue Engineering Division of Periodontology³)



- DP-60
[2504] 上皮下結合組織移植により歯肉退縮を改善した5年経過2症例
○石川 明寛
(石川歯科医院)
Two cases report of subepithelial connective tissue graft for gingival recession: 5 years follow
○Akihiro Ishikawa
(Ishikawa Dental Clinic)
- DP-61
[2504] 喪失した歯槽堤に対し歯槽堤増大術で形態を改善した一症例
○早川 裕記
(医療法人社団明德会福岡歯科)
A case report of ridge augmentation for alveolar ridge defects
○Hiroki Hayakawa
(Fukuoka Dental Clinic)
- DP-62
[2505] 自家歯牙移植による歯槽骨再生の可能性
○小飼 英紀¹, 島田 かおり³, 室田 和成², 中山 亮平²
(順和会 山王病院 歯科・口腔インプラントセンター¹, 慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室², 奉歯会・経堂歯科医院³)
Capability of bone regeneration by tooth transplantation
○Hideki Kogai¹, Kaori Shimada³, Kazunari Muroda², Ryouhei Nakayama²
(Sannou Hospital¹, Department of Dentistry and Oral Surgery School of Medicine, Keio University², Kyoudo Dental Clinic³)
- DP-63
[2504] 下顎第一大臼歯近心根面の骨内欠損に対して歯周組織再生療法（エムドゲイン）を行った症例
○石原 典子
(グレースデンタルクリニック 北総分院)
Periodontal regenerative therapy with EMD in the treatment of intra-bony defect: a report of mesial root surface of mandibular first molar
○Noriko Ishihara
(Grace Dental Clinic)

歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-17

【演題番号】
[研修コード]

- HP-01
[2504] 歯周基本治療の有効性について
○佐藤 昌美, 池田 和代, 池田 雅彦
(医療法人社団池田歯科クリニック)
The efficacy of basic periodontal treatment
○Masami Sato, Kazuyo Ikeda, Masahiko Ikeda
(Dental Clinic IKEDA)
- HP-02
[2305] 歯肉縁上プラークコントロールの重要性を再確認した慢性歯周炎患者の一症例
○飯田 しのぶ, 田中 浩子, 佐藤 千春, 景山 正登
(景山歯科医院)
Importance of supra gingival plaque control: A case report of a chronic periodontitis patient
○Shinobu Iida, Hiroko Tanaka, Chiharu Sato, Masato Kageyama
(Kageyama Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- HP-03
[2504] 非外科的菌周治療により改善した広汎型重度慢性菌周炎患者の一症例
○榊原 愛美¹, 三辺 正人^{1,2}, 長岐 祐子^{1,2,3}, 宮内 里美¹, 中村 優¹, 鈴木 沙織¹,
上村 祐可¹
(文教通り歯科クリニック¹, 神奈川歯科大学口腔統合医療学講座菌周病学分野², 株式会社スマイル・フォー・ユー³)
A case report of non-surgical periodontal therapy for generalized severe chronic periodontitis patient
○Ami Sakakibara¹, Masato Minabe^{1,2}, Yuko Nagaki^{1,2,3}, Satomi Miyauchi¹,
Yuu Nakamura¹, Saori Suzuki¹, Yuka Kamimura¹
(Bunkiyodori Dental Clinic¹, Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, School of Dentistry, Kanagawa Dental University², Smile for You³)
- HP-04
[2504] 歯科治療への恐怖心が強い広汎型重度慢性菌周炎患者に対し非外科的菌周治療を行った一症例
○堀 めぐみ
(医療法人 塩見会 しおみ歯科クリニック)
A case report of non-surgical periodontal therapy for dental phobic patient with generalized severe chronic periodontitis
○Megumi Hori
(Shiomi Dental Crinic)
- HP-05
[2305] 欠損を伴う広汎型重度慢性菌周炎の一症例
○服部 朝子
(六本木駅前歯科)
A case of generalized severe chronic periodontitis with defective dentition
○Asako Hattori
(Roppongi Ekimae Dental Clinic)
- HP-06
[2504] 喫煙患者に菌周基本治療を行い改善の認められた広汎型中等度慢性菌周炎の一症例
○石川 泰子, 福田 尚美, 菊地 千夏, 直井 亜紀子, 八木原 淳史
(医療法人あさひ会)
Improve generalized moderate chronic periodontitis for smoking patient by initial therapy: A case report
○Yasuko Ishikawa, Naomi Fukuda, Chinatsu Kikuchi, Akiko Naoi, Atsushi Yagihara
(Asahi Group)
- HP-07
[2504] 偏咀嚼が認められた患者に対し菌周基本治療を行った一症例
○白井 未紅, 池田 康男
(池田歯科医院)
A case of initial periodontal therapy to the patient with one-sided mastication habit
○Miku Shirai, Yasuo Ikeda
(IKEDA Dental Clinic)
- HP-08
[2599] 広汎型中等度慢性菌周炎患者の18年経過症例
○芹澤 鏡子, 杉田 裕一, 杉田 浩一
(杉田歯科医院)
A case report of generalized moderate chronic periodontitis patient treated for 18 years
○Kyoko Serizawa, Yuichi Sugita, Hirokazu Sugita
(Sugita Dental Clinic)

ポスター会場 (第2日)

- HP-09
[2504] コミュニケーションにより積極的な治療が可能となった慢性歯周炎患者の一症例
○二井 愛子, 須藤 伸一良, 吉田 健
(吉田歯科クリニック)
A case report of a patient with chronic periodontitis is possible by aggressive treatment and communication
○Aiko Nii, Shinichiryo Sudo, Ken Yoshida
(Yoshida Shika Clinic)
- HP-10
[2504] 歯周基本治療により患者のモチベーションが向上し歯周外科処置と自家歯牙移植を行った広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○岩下 ありさ, 熊野 毅, 木村 浩幸
(医療法人社団木村歯科クリニック)
A patient with periodontal surgery and transplantation improved motivation of generalized severe chronic periodontitis patients by basic periodontal treatment
○Arisa Iwashita, Tsuyoshi Kumano, Hiroyuki Kimura
(Kimura Dental Clinic)
- HP-11
[2504] 歯科衛生士による歯周基本治療が患者の口腔関連QOLに与える影響
○堀江 桃子¹, 村瀬 仁美¹, 小林 理紗¹, 御園 瞳¹, 鈴木 瑛一², 上島 文江¹, 齋藤 淳²
(東京歯科大学水道橋病院 歯科衛生士部¹, 東京歯科大学歯周病学講座²)
The effect of initial periodontal therapy by dental hygienists on oral health-related quality of life
○Momoko Horie¹, Hitomi Murase¹, Risa Kobayashi¹, Hitomi Misono¹, Eiichi Suzuki², Fumie Ueshima¹, Atsushi Saito²
(Section of Dental Hygiene, Suidobashi Hospital, Tokyo Dental College¹, Department of Periodontology, Tokyo Dental College²)
- HP-12
[2504] 糖尿病専門クリニックに通院中の糖尿病患者における糖尿病と歯周病の病態の関連性: 第2報
○山本 裕子¹, 吉巻 友裕², 青山 典生², 平田 貴久², 吾妻 晋太郎², 門田 大地², 鈴木 菜穂子², 淵田 慎也³, 豊田 正美⁴, 中島 茂⁴, 三辺 正人²
(神奈川歯科大学短期大学部 歯科衛生学科¹, 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯周病学分野², 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座社会歯科学分野³, 医療法人社団ゆるぎない愛の会 中島内科クリニック⁴)
Relationship between the condition of diabetes and periodontal disease in diabetic patients part 2
○Yuko Yamamoto¹, Tomohiro Yoshimaki², Norio Aoyama², Takahisa Hirata², Shintaro Azuma², Daichi Monden², Nahoko Suzuki², Shinya Fuchida³, Masami Toyoda⁴, Shigeru Nakajima⁴, Masato Minabe²
(Department of Dental Hygiene, Kanagawa Dental University, Junior College¹, Division of Periodontology, Department of Oral Interdisciplinary Medicine, Kanagawa Dental University, Graduate School of Dentistry², Department of Oral Science, Division of Dental Sociology, Kanagawa Dental University, Graduate School of Dentistry³, Nakajima Internal Medicine Clinic⁴)

ポスター会場 (第2日)

- HP-13
[2504] 歯科治療介入が生活習慣の改善につながった糖尿病関連性歯周炎患者の一症例
○志茂 加代子¹, 河村 麻理³, 大森 一弘³, 山本 直史³, 高柴 正悟²
(岡山大学病院・医療技術部・歯科衛生士室¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・歯周病態学分野², 岡山大学病院・歯周科³)
A case report of diabetes-associated periodontitis patient who improved lifestyle by dental treatment
○Kayoko Shimo¹, Mari Kawamura³, Kazuhiro Omori³, Tadashi Yamamoto³, Shogo Takashiba²
(Division of Dental Hygienist, Okayama University Hospital¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences², Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital³)
- HP-14
[2401] 2型糖尿病を有する広汎型慢性歯周炎患者の歯周組織状態が改善し、食習慣とHbA1cも改善した一症例
○石川 美紅¹, 高橋 慶太², 小園 知佳¹, 中岡 美由紀¹, 加治屋 幹人², 栗原 英見²
(広島大学病院 診療支援部 歯科衛生部門¹, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 応用生命科学部門 歯周病態学分野研究室²)
A periodontal therapy reduced periodontal tissue inflammation associated with improvement of eating habit and HbA1c in diffuse chronic periodontitis with type 2 diabetes
○Miku Ishikawa¹, Keita Takahashi², Chika Kozono¹, Miyuki Nakaoka¹, Mikihiro Kajiya², Hidemi Kurihara²
(Hiroshima University Hospital Central Clinical Divisions Dental Hygiene Section¹, Department of Periodontal Medicine Applied Life Sciences Institute of Biomedical & Health Sciences²)
- HP-15
[2402] 心血管疾患を抱えた重度薬物性歯肉増殖症患者に対して歯周基本治療を行った一症例
○武川 香織¹, 二宮 雅美², 永田 俊彦², 湯本 浩通²
(徳島大学病院 診療支援部¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯肉治療学分野²)
A case report of initial periodontal therapy for severe drug-induced gingival overgrowth with cardiovascular disease
○Kaori Takekawa¹, Masami Ninomiya², Toshihiko Nagata², Hiromichi Yumoto²
(Division of Clinical Technology, Tokushima University Hospital¹, Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Science, Tokushima University Graduate School²)
- HP-16
[2504] 薬物性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎の一症例
○御園 瞳¹, 上島 文江¹, 小林 理紗¹, 堀江 桃子¹, 村瀬 仁美¹, 鈴木 瑛一², 石井 善仁³, 齋藤 淳²
(東京歯科大学水道橋病院歯科衛生士部¹, 東京歯科大学歯周病学講座², 水野デンタルクリニック³)
A case report of chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth
○Hitomi Misono¹, Fumie Ueshima¹, Risa Kobayashi¹, Momoko Horie¹, Hitomi Murase¹, Eiichi Suzuki², Yoshihito Ishii³, Atsushi Saito²
(Section of Dental Hygiene, Suidobashi Hospital, Tokyo Dental College¹, Department of Periodontology, Tokyo Dental College², Mizuno Dental Clinic³)

ポスター会場（第2日）



HP-17
[2504]

43年間歯科治療歴のない結節性硬化症患者の歯周治療経験

○秋本 由香利, 関野 仁, 小暮 弘子

（東京都立心身障害者口腔保健センター）

Periodontal treatment for a patient with tuberous sclerosis without experience of dental check-up for 43-years

○Yukari Akimoto, Jin Sekino, Hiroko Kogure

（Tokyo Metropolitan Center for Oral Health of Persons with Disabilities）

企業展示（8：30～17：10）